THE KEIJO NIPPO

婦女界 七月特別號 一家經濟號

本日出來

◇世界一周名所見物記……都河主幹
世界一周旅行の途上にある都河主幹の赤毛布振りされました「世界一周名所見物記」など面白いの第一歩は米國へ向ふ船中に於て遺憾なく發揮裏面で讀けてゐますが、實は主幹の大失敗

◇お世辭の無い世界一周記……岡本一平
長い間皆様にお待ちして頂いた、漫畫入りの一女史が賣切れると言はれてゐる程面白いもの平式漫文は漸く到着しました。此一文だけで全國肅々に至る迄好話題となりませう

紐育で都河氏一行を迎へて……上野文學士

家庭生活を破壞する二大暗礁……田守一民

英國皇太子殿下に就て日本婦人に……本田増次郎

繁榮と成功を望む人達へ……嶋山春子

貯金の出來る豫算の割り出し方……嘉悦孝子

株券を所有する人々への警告……多田正雄
株券を持つて迷つて居られる方は、勧業債券月報社取締役多田氏のこの記事をお讀み下さい

現在の我が家に於ける一ヶ月間の經濟

◇月收四十一圓の職工の家計……葉子
◇月收九十三圓の教師の家計……時子
◇月收百卌圓の會社員の家計……惠子
◇月收二百十五圓の軍人の家計……洋子
◇月收三百十五圓の重役の家計……百合子
右五篇に對しA・B・C三記者の合評

不景氣將に襲來！主婦自ら此際奮起せざれば一家破滅

一家の收入の增減が家庭に及ぼした影響
◇果樹園を開いて純益五千圓……高子
◇夫の失職後牛肉店を開いて……喜代子
◇盤の罐詰業に從事して千辛萬苦……ゆか子
◇夫の失職後職業婦人として……雪子
◇夫の新事業の曙光を認むる迄……浦子

婦人に多い便秘の手當……下平醫學士

胃癌を手術して命拾ひ……小林千代久

地方人に東京の生產品を取扱ふ斡旋所

地方人を瞞着する不正通信販賣に御注意を……記者

清楚な新案「婦女界卷」……大嶋婦人部
大嶋婦人部が、和洋何方の髮形を斟酌し互向の髮形で、奧様にも令嬢にも向く獨特な髮で特に本誌のために考案された、最も新しい形です。寫眞と圖入りで結び方を詳細に說明。

特別附錄 安全有效な家庭藥物
どなたの家庭にも欠くことの出來ない、重寶であられてある藥品は、何人にも手輕に扱はれ便利な祕訣二百の冊子です。而もこれに集る安全なものゝみで、誠に得難き冊子です。

□長篇小說 地上の星……小栗風葉
三十萬の本誌愛讀者を熱狂せしめつゝある本篇は、更に局面展開一大事出來！
□名作物語 此悲慘……久米正雄
□挿繪小說 赤十字……小山内薰
□繪入物語 浮舟物語……吉井勇
□諧謔小說 鳶の生んだ鷹……福井豐
□卷頭小品 高原の荒蓼……徳田秋聲
金髪の影を追うて……太田三郎

四十頁に亘る家庭記事は本誌獨特のもの
◇汗よけ襦袢袖の編方……津田國子
◇紗の丸帶の仕立て方……金田幸亮
◇丈夫な中形の染め方……淺山徹平
◇歩き初の男兒の洋服……千葉哲子
◇ワイシャツでエプロン……ふたば
◇ワイシャツの洗濯法……宮沢久野
◇近頃流行のヘヤネット……三須裕
◇シロップの作方公開……本松學士
◇おいしい罐詰の料理……一記者
◇夏向きの漬物の漬方……市村りゑ
◇一坪空地で野菜栽培……J・Y生
◇美しい金魚の飼ひ方……一記者

本號特價五十錢（郵税二錢▲半ヶ年分税共二圓六十錢▲一年分五圓）
次號豫告 涼味ある生活（定價四十錢税一錢半）
東京牛込 婦女界社 振替東京一〇五一三

本紙定價 一部金五錢 一ヶ月前金一圓十五錢▲三ヶ月同三圓三十錢▲六ヶ月同六圓五十錢▲郵税代用一割増
廣告料金 五號十六字詰一行一圓三十錢 同特別二號八字詰 同二圓六十錢▲四號十字詰 同二圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番、長六千九番 振替京城三〇〇番

奮鬪

新時代の青年雜誌
七月號出來
內容充實記事滿載 要御一讀
定價參拾錢 ○ 送料壹錢 半年分… 壹年分…
賣切の節は直接申込まれたし
好評嘖々注文殺到
發行所 東京市神田區小川町 忠誠堂 振替東京二〇四三一

朝鮮中學校入學試驗問題 補習算術 定價八十錢 送料六錢
日鮮語對照 警察用語 定價一圓 送料六錢
文官試驗同題集 定價八十錢 送料六錢
朝鮮奇談と傳說 定價一圓五十錢
高等普通學校女子高等普通學校 入學試驗問題答案集 定價九十錢 送料六錢
京城本町二丁目 ウツボヤ書籍店

金丸の鐵砲でこの通り!!!

新荷着
獵銃、獵具、ピストル、空氣銃、其他全備
横濱市本町 合資會社 金丸銃砲店 店主 西村潤藏
電話本局一五五番及六…
振替口座東京四…
（定價表郵呈）

土木技手速成

男性的快職業

建築技手速成

實地家が學べば鬼に鐵棒！
本會の土木科又は建築科講義録は僅か一箇年の短期で卒業すれば皆各々得業士の稱號を得、殆ど奧儀を極め技手等に採用さる、現場監督や設計技手等には土木科と建築科とあり
會則進呈 必ず別科あり
◎此際の入會者には特に御斟酌あり
東京九段 飯田町三 帝國工業教育會

職業

宅で一般家庭で手輕に出來る優美なる裝飾紙工年中無休見本說明書ハガキで申込め ▲各地特約店募集 ▼東京市本所區兩國（同向院前）二葉總本店
日收參圓以上

實用持テ丈夫ナ 質流金時計

◎正十八金片蓋16形梨子地寶質御賓石十石入本アンクル品質保險附 特價 金貳拾五圓五拾錢
同種最小腕專用11形及10形女持同値段にて販賣凡て器械は瑞西國製
右三品は某商店の抵當流れ品にて好況時代は殆ど四十五圓以上せし品… 振替大阪…
大阪市東區 兒島質店

賜各宮家の御用

障子紙の大王

安全障子紙
水に濡れても破れず 丈夫で奇麗に明るい
品質良好價格低廉なる紙界の驚異品
安全有利な販賣店募集
製造所 東京府 安全製紙株式會社
營業所 東京府田端町三六〇 淺賀商店
朝鮮一手賣捌所 桑田信助商店 平壤大和町 電話一六三番

中學世界 七月號

◇若き學生の叫び……一中學生
全國中學生に代りてこの不平を訴ふ…
◇遲刻常習犯人……包浪久三
◇山嶽との戰ひ……奈良仁
◇試膽會……東歌男
・腕白中學生物語
・三高騷動ロマンス
・小使さんの忍術（アイドル…）
・學校秘話 探點簿の紛失
・中學全科獨習法
・魚つれぐ草
長篇小說 曠野の曙……上井磯吉
科學冒險 怪物界探檢……ドイル
小學生小說 制裁の後……高橋龍二
各學校入學試驗問題の研究
東京市 博文館

京城自動車學校

公認 生徒募集
運轉手收入多大晴ノ技手榮生…
京城府黃金町三丁目
姉妹校 東京市京橋區 東京自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車學校 大阪西區市岡町 大阪自動車學校

鴨綠江節研究會

帽子原料商 合名會社 江指商店

大阪…
見本進呈

天文學汎論（最新刊）

理學博士 日下部四郎太氏・菊田善三氏 共著
定價金六圓八拾錢（送料金貳拾四錢）
內容略目次
東京市日本橋區 內田老鶴圃刊行

日下部理學博士著 火及火災

物理學通論 / 質點及剛體の力學 / 書換へられたる物理學 / アインシュタインと其の思想 / 化學語彙 / 化學本論 / 無機化學實驗法詳解

札 紙製名札 和洋帳簿各種印刷 京城本町四丁目 京城荷札製造所 振替京城四〇四六番

測量家養成講習錄

最新式通信教授にて測量の一般を授け速成三ヶ月修業 東京市京橋區 …工手學校

朝鮮地方行政

▲創刊之辭
朝鮮の地方行政は…

朝鮮地方行政 第一卷第一號 目次
題字…齋藤總督と水野總監
刊の辭…齋藤總督
王世子殿下一行を迎へ奉る
地方行政朝鮮版の發刊を祝して
地方行政朝鮮に望む
朝鮮に對する所感
朝鮮教育令と地方行政
朝鮮の教育
朝鮮の地方自治と鄕約に就て
地方教化としての鄕校の今昔
朝鮮地方制度の縱斷觀
內地地方財政概觀
實業補習教育制度
▲法令 ▲海外 ▲內地たより
小說 影 ▲和歌 ▲俳句 ▲雜錄 ▲懸賞募集
定價三十錢 六ヶ月前金一圓七十五錢 一ヶ年前金三圓四十錢
創刊號に限り金五十錢

朝鮮地方行政 第一卷第二號目次 大正十一年六月廿五日發行
▲口繪 朴泳孝侯の筆蹟と漢江
▲卷頭 自治開發の機關……鈴木穆
主張と研究
朝鮮統治に就て……後藤新平
朝鮮の地方制度に就て……長賀老豊
自治な人類の本能……月川藤三郎
我邦に於ける吾班の將來に就て……守屋榮夫
食糧問題と朝鮮米……徳田友吉
塵中能く主となる……曉星生
施設と批判
地方行政發達機關に就て……山石生
地方行政朝鮮版に望む……清水澄
遊興税の徵收に就て……中村寬
朝鮮陸上交通現狀……富永文一
朝鮮地方制度の斷觀
法令と資料
實業補習教育制度……山崎達之輔
町村是調査の三要素
京畿道面吏員講習……京畿道地方課
自治の開發訓練
▲海外 ▲地方たより
文藝と說話……山村登
題なき聲（二）……川村五峰
朝鮮で見たり聞いたり（二）
▲和歌 佐々木信綱選 ▲俳句 岡野知十選
雜錄 地方改良資料展覽會概評
會告 ▲懸賞文募集

發行所
帝國地方行政學會 東京市京橋區加賀町九・十・十一番地 電話銀座特長六六〇・六六一・六六二・三一〇三 振替口座東京一二三〇五
同 朝鮮本部 京城大和町二丁目十四番地 電話本局九七三・九七四 振替口座京城一〇七五四・一〇七五五

米墨對米負債協定

【紐育十七日發電】墨西哥の對米負債に關して米墨兩國間に一の協定が成立し墨西哥大統領オブレゴン氏の認可を俟つことゝなれり右は墨西哥鐵道債額五億金弗及び其の延滯利息の處分に關するものなり

米海軍卿一行ホノルル到着

【ホノルル十七日發電】米海軍卿デンビー氏一行七十餘名は本日當港到着滯在の上十九日朝日本に向け出發の筈

奉直停戰成る　されど兩軍共戰備を怠らず

【奉天十八日發電】停戰命令發表後の十六日奉直兩軍が戰鬪を繼續したるは停戰命令が十分徹底せざりしためにて昨朝奉軍總司令官と直軍司令官とは秦皇島附近のある地點にて會見し停戰に關する打合せをなし昨日よりは戰爭は休止の狀態となり居れるも兩軍共戰備を怠らず

奉直講和近く調印

【北京十七日發電】奉直兩軍講和は十六日より秦皇島沖英國軍艦上に談判を開始せるが既に略成立せる爲め兩三日中に調印するべしと云ふ

張氏復職に吳氏反對

【北京十八日發電】黎總統は閣議にて停戰命令發布され兩軍停戰したる以上張作霖の職を執らず張作霖氏を元職に還復せしむべき旨希望せるが吳佩孚氏は之に反對せり

江西督軍廢止さる

【北京十七日電報】十七日附にて江西督軍を廢止せるが黎總統は後任督軍を任命せずと

伍廷芳氏北上峻拒

【北京十七日發電】黎元洪氏に宛て伍廷芳氏より『君は法律を守らず法統恢復の議並に操縱者より優待されて入京せるは君の人格の爲に甚だ之を惜む余にも北上を促されたるは余は斷じて北上せず』と返電し來れり

吳氏陸軍總長就任拒絶

【北京十八日發電】吳佩孚氏は大總統に陸軍總長に就任し繼き留十七日正式に通電したり果然吳氏の態度は一感其の鋒鋩を現し來れり

黎氏復職承認問題

【北京十八日發電】北京外交團は黎元洪氏の復職に對して議論ありしは既報の通りなるが更に其の內容を確聞するに日英米佛の支那と最も關係深き公使は事實上より見て之れを承認し西班牙、アルゼリー等の小國公使は法理論より異議を唱へし爲め前回は不結果に終れるも更に二十二日の第二回會合にて承認のことゝなるべし

外交團は黎氏復職に滿足す

【北京十七日發電】北京外交團は黎總統の復職に滿足せりと言ふも一般には何れ程信賴するに足るかが疑問とせらる

葉擧氏廣東占領

【廣東十七日發電】陳炯明氏は廣東軍に對し頗る激烈なる演說を試み廣東軍に對し省城三十里外に撤退するやう強硬的態度に出でたるを以て廣東軍總司令葉擧氏は遂に其の軍隊を率ゐて十日夜より軍事行動を開始し午前三時より一齊に發砲し省內に突擊し官署を占領し市內は軍隊を以て嚴戒し廣東は交通遮斷せられ商店は閉鎖して休業し人心恟々たり而して葉擧氏は左の如き布告を出だせり

國會の恢復は護法の目的を達するものなり孫文は此の際屑く野に下ることを望む予は治安の維持を圖るべきを以て市民は各其の業に安んぜよ云々

北伐軍大本營占領

【廣東十七日發電】葉擧氏は三千の兵を率ゐて韶關を襲し北伐軍の大本營を占領せり

支那軍縮借款交涉

【上海十八日發電】支那政府は軍備縮小實行の爲め借款團に對して大借款の交涉を開始せりと傳へらる

叛軍二領袖逮捕さる

【南昌十七日發電】東鄉縣三番口附近を根據せる叛軍の首領高士貴及び虛永貴は部下と共に土匪子より南部ウスリー（ペラバチ）に潛行する途中六月十四日夕同地方の支那軍の爲め逮捕せられたり

詳報　【奉天十九日發電】西伯利に敗走せる高士儐一派に其の中十萬圓の金塊を與ひバルバシ（浦鹽附近）に逃亡せる所を同地自衞團の爲め逮捕一時監禁されたるも間もなく脫出したるが其後再び彼等のため逮捕されたりとの報あり

軍縮と將校減員數　航空隊電信隊等は增員

【東京電報】陸軍縮小の結果兵員五萬六千人減員せらるゝことは既報の如くなるが其の結果として將校中大尉の剩員となるべきもの步兵一個聯隊にて三名中少尉十五名即ち全國師團に於いて大尉は二百五十名中少尉は千二百六十名騎砲工兵に於ても大中少尉を通じて約三百名總計千七八百名の將校は剩員となる譯なるが步兵中隊中には中少尉の定員に對し現員不定の部隊多きを以て之れを相殺すれば中少尉にけ大した減員は無かるべしとの事なり而して一方將校の增員を要すべきは航空隊、電信隊、鐵道隊、自動車隊等なるが全國を通じて結局千七百名許りの將校の退職者を見ることゝなるべく當局にては退職手當に非常なる額を要するより頭痛鉢卷の體なりと

樞府會議　日米條約原案可決か

【東京電報】來る二十一日は樞密院會議定例日に就き當日は濟浦、濟尾、西等の顧問官も出席政府側よりは加藤首相を始め各大臣出席攝政宮殿下の臨御を奏請して本會議を開き左の御諮詢案を附議する由

一、ヤップ島其の他に關する日米條約に關する件

二、關東廳官制中改正の件

尚日米條約は去る十八日開會せる委員會にて全部決定せるより二十一日は伊東精查委員長より委員會の經過並に結果を報告し討議の上異議なく原案可決さるべし而して右批准案は外務當局に送附し渡米して華盛頓に於て批准交換行はるべしと

近く西伯利撤兵　其範圍と在留邦人保護

【東京電報】西伯利問題の急速解決は新內閣對外政綱の一として十五日加藤首相聲明の如くであるが右に關しては最近の閣議に於てこれが具體的實行方法を協議することゝなつたので其結果により撤兵問題は疾風迅雷的に政府の果斷を以て近く事實に現れんとする模樣である而して今回の撤兵は浦鹽及びニコリスク附近に駐屯する二個師團に限られ尼港事件に關係ある薩哈嗹駐屯軍及北滿派兵の撤兵を含まない筈であるが浦鹽撤兵の際に當りては現に我軍艦の手に保管中に屬してゐる赤軍の押收武器は遠からず廢棄するの他なく又浦鹽附近に在留する邦人の生命財產保護に關しては我軍の撤退と共に引揚げを勸誘するかまたは全然彼等自身の自由意思に任すことゝなろう、過日のメルクロフ政權の復活によりて一段落を告げたから同地方政情の安定を理由として再びチタ政府と撤兵に關する交涉を開始するかも知れないといふ

海軍下士卒年限短縮

【東京電報】海軍にては世界的軍縮の大勢に鑑み且兵員の素質向上を圖る實情に照らし下士卒の年限短縮を斷行するに決せり即ち現役の五年志願兵は現役三年に短縮改正を爲す筈なり

西伯利戰役行賞近く發表

【東京電報】西伯利戰役に就て水陸軍人に關する論功、郵船其の他關係者の行賞は目下賞勳局にて調査中なれば暑中休暇までには其の發布を見るべしと

問題は舊國會の開否　黎總統は案外に順境

吳佩孚氏の陸軍總長就任拒絶及內務總長、教育總長の就任拒絶の爲め新內閣が未だ完成せらるゝに至らない黎元洪氏は依り繼き各部次長以下を任じ又全國を通じての輿論たる廢督裁兵實行の計畫を立て着々之に必要な協議を取り急いで居る之に對し陝西督軍陳樹藩氏は目下の奉直兩軍の交戰を停止せるを以て急務と爲して居る而して

廢督裁兵は　時代の風潮たる以上之れに依り黎氏が一般國民の人氣を一身に集め得ることは疑ひない所である、更に支那時局に對する有力なる發言者を以て目せられて居る浙江の盧永祥氏が案外に軟化し黎氏の大總統職代行を承認するの態度に出でた許りでなく督軍辭任の意を表示するに至つたのは最も注意を要する所である、即ち盧氏

今回の擧は　曩に廣東北伐軍常面の目標となつて居た江西の陳光遠氏が其の地位に居堪らずして職を去り江西援軍總司令蔡成勳氏が之れに代つて江西全軍を摩下に統成し同地に直隸派の勢力が確立さるゝと共に鄰省の浙江が直接直隸派の脅威に面し督軍盧氏の地位亦不安を感ぜざるを得ぬ事となつたので同氏は早くも黎氏に服膺の色を示す事となつたのである而して盧氏の督軍辭任意嚮に對し

同省自治會　は治安維持の必要上盧氏に留任辭行の猶豫を請ひ少くも總任の師長留任を需めて居る模樣で云はゞ一種の八百長的經緯を示してるが勢ひ斯の如き上は盧氏の督軍留任は或は單に時間の問題たるに過ぎぬかとも思はれる換言すれば右の狀態から或は浙江省の廢督が眞先に實行される段取りにならぬとも限らぬ槪して黎元洪氏の南北統一運動は現在迄の處案外にも相當に

曙光が認め　られて居るが如く推せられる一方既に北京に入つた舊國會議員等は八月一日を以て舊國會を召集し先づ第二年の會期殘日を繼續し引續き第三年會期に入る事て居る』（浦鹽）

とし目下未上京議員の上京督促に力を注いで居るが若し豫定の如く八月一日を以て國會の開會を見る事が出來たならば黎氏の統一事業の前途は極めて多幸であらうが果して安徽だけの

議員狩集め　に成功するや否やが問題である現に上海に在る八十名の議員の召集問題如何の如きに然りである尤も同地護法派何氏の如きは廣永祥氏に擬擬して議員運動中に對して既に開始せられて居る孫氏の態度を示し又議員運動が既に開始せられて居るのでないかとも推せられるが同時に反對派側からも切崩し運動が行はれる事に疑ひなく從つて其の向背は猶的確に之を豫想し得べきもない事である要は黎氏の成功と否とは第一に舊國會の議員の如く開會の運びに至るか否かに分岐點を置くものと云ひ得られる（東京）

海相專任時期　遲くも十二月頃

加藤首相が海相を兼攝したのは當分の事で何れ現任海相を置くことになるが其時期に就ては海軍部内では彩（?）議了後即ち明年三四月の頃であらうと云ふ說もあるが加藤首相は今日迄待つことなく目下調查中の軍縮計畫の具體的に完成を告げた上、詰まり軍縮の豫算に現れるのであるから十二年度豫算が大藏省の査定を經て更に閣議の承認を得た時即ち來る十一月か遲くも年內には海相專任のことゝなるべく多分十二月一日の定期異動と同時に其親任を見るべしと推せられて居る、尚海相の後任としては目下村上、財部兩大將等の呼聲もあるが大臣は大將が可いと云ふ理由は一つもなく寧ろ此際少壯新進の士の方が望ましいと云ふ說で現に陸軍の如きも田中大將が陸相となつた時は中將であつて而も罷めた後に於ては大將となつた事例もある或は中將にして其人選に預かるものがあるかも知れぬと（東京）

歐露西伯利近況

最近歐露方面より浦鹽に避難し來れる露國人歐露及西伯利の概況につき左の如く語る『（一）露國人の騷擾が徹底して居つた農民の騷動を赤軍が徹底的に討伐したので一時平靜を持ち來し赤軍の討伐が底內の爲め浦潮であつたが此の討伐が露國の各々擴大せらるゝに至つた、そこで彼等は赤軍の編成や其駐屯地は各地となつて『ゼノア』會議で『チチエリン』が軍備縮小を宣言したが露國一の軍備に過ぎないとの事である（二）新經濟政策實施以來外國資本の輸入は少しも效果を示して來ないが政府の經濟組織の體裁を知れる企業家等は極めて消極的に事業を經營し、市況は益々沈衰する一方である此の內に於いて其の蔭で政府を取り得る一部少數の成金が輩出して居るといふ新成金は巨利を獲得し各都市には此れ等の成金階級の奢侈な生活のみが見られる（三）物資並に食料品は殆ど米國より輸入せられる（四）寺院を襲撃せる暴徒の爲め金銀器はことごとく奪ひ取られ多くの食料購入の資に當られてる（五）昨年の不作に窘しみ農民中には耕作地面を擴大せんとする企圖を持つものがある方面は種子を食ひ盡して極めて乏しいので本年は殆ど耕作が出來ず從つて本年の飢饉の再現を豫想されて居る』（浦鹽）

西伯利鮮人產業調査　三井技師談

西伯利へ出張を命ぜられたる總督府技師三井榮長氏は十七日朝下關上陸九時半發列車にて敦賀に向ひたるがホテルに休憩中語る（下關支局）

西伯利に在住せる朝鮮人は其の數二十餘萬人の多きに達し主として米作及び牧畜業に從事して居るが其の耕作法は極めて幼稚なので此等在住鮮人の利益と

幸福の增進　を計るため總督府では此等に對し適當の耕作方法を指導すべく取敢ず自分が其地を視察の爲め出張を命ぜられた譯であるが總督府の小松事務官が駐在して在住鮮人に付て此の地方の官憲と交涉中なので自分は主として技術方面の指導援助に盡す考へであるが手が廻りかねるので技術官を同方面へ出張するのは自分が嚆矢である。自分は在住鮮人の經營振りに就て詳細に視察し其の改良すべき點を十分に調査し其の方法をスッカリ確立して蹴るつもりである元來此等多くの

在住鮮人中に　は西伯利で生れて西伯利で育ち內地は勿論朝鮮すらも知らぬ者が少くないと云ふ程であるから從つて彼の不逞鮮人の煽動にも乘り易く妄動し易い傾向があるので此點を察知した總督府では曾て內地及び朝鮮の事情を宣傳する爲め一萬二千尺十二卷（六卷は內地事情六卷は朝鮮事情）の活動寫眞を製作し西伯利各地に亘つて巡回映寫し在住鮮人に觀覽せしめた處豫期以上の成績を收め從來所謂の民は學んで日本に對して反感を抱いて居た者も日本の大

勢力圏內に居　る事を自覺し應々日本の好意を知る者が少くなく現に浦鹽、ポセット等の開島方面を中心とする地方に移住する者が激增したとの事であるが總督府としては此等の在住者に對しては出來るだけ其の利益と幸福とを增進すべく手段を講ずる考へである自分の出張は大體四十日の豫定であるが成る可く暇を作つて成るべく研究し成るべく多く彼等の利益增進の資料を得たいと思つて居る

齋藤總督談　水野有吉兩君の來鮮は來月に入つてからならん

【釜山電話】齋藤總督は伊藤秘書官を隨へ十九日朝着連絡船高麗丸にて釜山上陸田中總督府事務官、澤田知事、本田府尹、富月山稅關所長、松井稅關長、大池、迫間、各新聞記者其の他主なる官民多數出迎裡に十時の特急にて赴任せるが總督は船中高麗丸喫煙室にて語る『水野君の渡鮮は少し手間取るだらう有吉新總監の赴任も同樣で多分來月に入つてから同道で來るかも知れぬ

政務總監の　後任に際して持ち廻つた揣摩と物色して持ち廻つた揣摩臆說が極つたやうに言つてる人もあるが人物の銓衡に就てはさう一々相談を持ち步けるものではない一部鮮人の間には朝鮮人を以て政務總監に任命したら何うかとの希望もあるやうであつたが理想としては好いかも知れぬが政治上の實際に適合するか否かは疑問である夫れから水野君は總監の人選に就ては自分としては其の以前何等交涉を受けたことは無い恐らく本人自身に於ても斯んなことは知らずに上京したものと思ふ水野君を中央に

拔かれた　のは惜しいが拔いて行くのだから仕方がない朝鮮銀行問題は移管を爲すと云ふ點の決定を見るまでには進んで居らぬ鮮銀の整理は目下着々進行しているだらうが移管と整理とは全く別問題である河內山財務局長の後任問題は未だ何人とも決定して居ない村上松崎氏が其候補者に上つて居ることも自分は知らない今回は唯私用で鄕里に歸つたのみで公務では何等忙しいことは無かつたけれど各地で新聞記者諸君には隨分責められた（笑）』尚總督は甲板上に於て本田府尹及び大池迫間の三氏より目下

焦眉の急を　要する水產試驗場並に下水工事國庫補助問題及び釜山鎭埋築府營の件につき熱心に聽取した尚總督夫人は東京に殘留せりと

鮮銀整理目下著々進行中

總督邸午餐會

齋藤總督は十九日午後零時半より村上大將を官邸に招待し午餐の饗應をなしたり

人事主任招待

有吉政務總監は二十日午後六時より市內京城クラブに各道人事主任會議の出席者並に之が關係者約七十名を招待し茶菓の饗應をなす由

人事主任會議

各道人事主任會議は十九日午前十時より總督府第二會議室に於て開催せるが來る二十二日を以て終了の筈

文書主任會議

總督府にては來る二十二日より向ふ三日間第二會議室に於て安武文書課長統裁の下に各道文書主任會議を開く由

林野調査委員會

朝鮮林野調査委員會は十九日午後一時より總督府第一會議室に於て開會林野調査に關する諸般事項の附議ありて同四時散會せり

所得稅申告狀況

京城府にて所得稅賦課の標準となる所得調査は既に委員會の本會議と共に終了したるが本年は府當局の調査が緻密周到なりし爲め會議の際も殆ど修正の餘地なく極少數の修正をなしたのみにて原案通可決せりと今所得申告の狀況を聞くに俸給生活者の部にては內地人總數四千三百九十四名中申告を是認されたる者が千七百六十四名否認された分が七百名無申告が千九百三十名なり新鮮人總數三百七十二名是認九十一否認六十無申告二百二十一外國人總數百二是認八十八否認二無申告十二其の他の生活者にては內地人總數三千三百三十八是認二百二十一否認五百四十七無申告二千五百七十朝鮮人總數二千百二十二是認二百二十六否認六百六十無申告千二百三十六外國人總數二百二十二是認三十八否認八十九無申告が九十ヶなり而して市街の步合を見るに內地人は四割一分で外國人は六割七分なりと

道內民有地々價

京畿道內民有地に關し其の調査に依れば道內民有地は面積一億八千二十一萬四千百十二坪法定地價二千五百五十七萬三千六十六圓六十錢一億九千二百六十六萬三千六百六十一坪法定地價六千百三十三萬五千七百六十九圓三錢垈千三百六萬二千百九十二坪四百七十萬八千八百四十圓九十三錢にして京城府、仁川府、水原面、松都面等の都市地にあるものは田二十八萬二百九十八圓三十三錢、畓九十三萬五千五百六十一坪地價百九萬六千五百坪地價十一萬九千五百十九圓七十錢垈百十一萬五千二百六十四坪二千七百八十萬千四十二圓六十錢計約一億なるが之を時價に換算すれば優に二億圓以上に上ると

副業として有望なる養豚鷄　京畿道當局者談

鮮人農民の副業として適當なるは養豚養鷄である大正十年度の養豚數を見るに在來種五萬五千二百八十三頭改良種二萬六千五百九十五頭計八萬一千八百七十八頭にて農家百戶に對して三十四頭の割合であるを前年に比較すれば在來種二厘五毛餘改良種二割四分六厘九毛餘計八分九厘五毛の增加步合を示してゐる大正元年より在來種三千二百三頭改良種二萬五千七百七十六頭計二萬八千九百十九頭の增加であるが在來種に比し改良種の普及著しく將來頗る

有利な副業　であるが本道に於ても氣候の變化甚だしき所には無闇に獎勵も出來ない其の飼料に等しきものが鮮民の食膳に上つて居るのだからそんな所の鮮民には獎勵どころの沙汰ちやない然し面白い一例がある一昨年大田有志に株式組織を以て養豚業を經營しやうとして大邱司令部に殘飯拂下を申請して許可となつたがどうしても其の殘飯が手に入らないところから探つて見ると養豚飼料としての殘飯が鮮人の食物となつてゐるので其の計畫を中止せねばならない樣になつたといふ事である

都會地では　豚肉加工品、豚毛豚脂等の加工品があるので盛に獎勵してゐる又養鷄は大正十年度在來種三十九萬八千三十三羽改良種二萬七千九百三羽計五十三萬五千三十六羽にして農家百戶に對して二百十九羽である之を前年度に比較すれば在來種一割八分九毛餘改良種一割九分七厘〇毛餘計一割三分三毛餘の增加步合である大正元年に比すれば在來種十三萬三千五百二十七羽改良種十三萬一千五百七十八羽計二十六萬五千百五羽の增加であるが殆ど總て鮮農民生活と離すべからざるものにして將來有望なるものに近いものである

飼料の心配　もないので益々增加の傾向があるが改良種の普及は充分とは云へない今日京城市內のみでは到底需要に應ずる事は出來ない從つて之を地方に仰がねばならぬし夫に鷄卵の需要も亦夥しいから地方の養鷄熱は漸次鮮民社會中に擴がるものとなるだらうから養鷄は多額の增殖を要せず且つ耕種の傍ら利益を收め得るので徹底的に獎勵する考へであると

便貯金狀況

大正十一年六月十日現在郵便貯金狀況を見るに內地人三十三萬七千六百二十一名千六百五十八萬百八十一圓鮮人百九萬九千七百三十三名二百九十八萬一千九百二十六圓にして之れを前年度同期に比較すると內地人に於て八步一厘の減額鮮人人員に於て三步二厘の增額を示し又大正十一年四月末現在に於ける保管額は內地人二萬九千六百八十二人金額二百二十一萬一千六百四十五圓にして前同期に比すれば人員に於て一割一步金額に於て二割七步二厘の增加を示せり

鮮內食鹽需給狀況

朝鮮內に於ける食鹽需給の狀況を聞くに本年度官鹽生產見込高は約八千萬斤朱安二千三百萬斤全鮮各地に於て鮮人の製造する煎熬鹽七千萬斤一億七千三百萬斤輸移入見込高二億三百萬斤にて全消費量四億斤の見込なるが輸入鹽の產地は主として山東及廣東鹽にして山東鹽中青島鹽は主として釜山にて陸揚し其他の各道に於て主として廣東鹽を使用し居れり斯の如く目下の處尚ほ約二億斤の供給不足を補へ居れるが總督府にては大正十五年迄に現在の鹽田千四百町步を四千町步に擴張する豫定なれば此計畫完成されば約三億六千萬斤の官鹽を得る事となり之に鮮人製鹽約七千萬斤を加ふれば自給自足の理想を實現する事が決して困難ならず假に數年後に於て青島鹽の供給途絶するが如き場合に至るとも毫も不安を感ずる事なかるべしと、因に總督府專賣局にては數年來テーブル、ソルトの製造に就き實驗を重ね居たるが最近に至り內地製又は外國製品に劣らぬ品を製出し得る事となりしより將來相當大規模の製造所を設け成るべく食卓鹽の自給をも計る豫定なりと

金融組合新方針

京畿道內四十五金融組合全體にて目下の貸出中の金額は目下約五百萬圓に達せるが金融組合聯合會の調査によれば道內不動產の時價は田、畓、垈等不動產所有者の大部分を占むる中產階級以下の金融を理想的に圓滑ならしめんとせば諸外國の實例に倣ふも不動產總價格の約一割即ち一千萬圓の貸出しを爲す必要あるを以て將來は此理想に向つて進む豫定なるも急激に貸出を增加するが如きは物價政策の上より見るも面白からぬ結果を生ずる恐れあるを以て槪ね漸進的に貸出增加の方針なりと而して今明中に開催せらるゝ評議員會に於ては右貸付金融と協定せる改正案を附議すると同時に理事採用に關する問題も附議せらるべしと

葉烟草需要狀況

朝鮮葉烟草の輸出不振に就きて嘗て指導する處ありたるが其後忠州米國に對しては南洋兄弟煙草會社英米トラスト等の處在地たる上海方面より時々照會ある模樣にて此程岡崎町エコノモ及び南大門通り鈴木商店其の他にて約二十萬貫の忠州葉の拂下を申出けたるは多分上海方面よりの需要する處ならん、膨脹さる、鐮村氏談在來種三十五六萬貫內地種約六萬貫なるが內地種は價格の關係上主に下級品のみを拂下げ上級品は官煙の原料と爲す豫定なりと

赤池氏來鮮期

【東京電報】赤池拓殖局長官は來る二十四五日頃京城に向ふ由

村上大將入城

村上鎭守府司令官は十八日夕釜山港より入城朝鮮ホテルに滯在十九日午前九時三十分官邸に大庭大將を非公式訪問せり

新警務局長接見

新任警務局長丸山鶴吉氏は十九日午前十時より總督府第一會議室に於て警務局員を接見し新任の挨拶をなしたり尚局長は接見式後各部局其他を歷訪し新任の挨拶をなせり

在鄉軍人鐵道總會

在鄉軍人京城鐵道分會は來る七月九日午後一時より鐵道學校講堂に於て第一回總會を開催し同三時より銃劍術等の試合あり終つて宴會を催し官民數百名を招待すべしと

咸興驛倉庫業開始

咸鏡線咸興驛にては來る二十一日より倉庫營業を開始すべし

辭令

總督府中學校教諭　小田原　勇

公立中學校教諭に任ず　高等官七等を以て待遇せらる（六月十五日附）

京城商議役員會

京城商議所にては十九日午後二時より役員會を開き來る二十七日東京商業會議所に開催さるゝ第廿九回全國商業會議所聯合會出席の件及び朝鮮貿易品の輸出稅廢止要求等の件等を議する筈なりと云ふ

電報通信認可

日本電報通信社京城支局は從來單に新聞取次業の印刷物を發行しつゝありしが今回新聞紙條例により正式に日本電報通信の發行を認可されたるを以て愈一日數回に亘り內外電報經濟市情の通信を發行する事とせりと

植野中將退城

朝鮮軍經理部長植野中將は鮮內巡視中の處十九日京城出發歸任せり

前田少將檢閱

前田憲兵隊長は平壤並に公州憲兵隊檢閱の爲め三浪津憲兵隊を隨へ十九日午後十時京城出發七月五日歸任の筈

平塚檢查官動靜

會計檢查院部長平塚定二郎氏一行は京城、釜山に於ける陸海軍部隊の經理檢查を終り十八日朝京城出發咸興城津、雄基、羅南地方を視察の爲め出發、更に平壤新義州方面に向ふ豫定

人事消息

▲內田全州慈惠醫院長　十八日入城浦尾旅館へ

▲水谷千萬吉氏（平壤鑛業所長）　同上

▲岡田竹五郎氏（金剛山電氣重役）　十八日入城朝鮮ホテルへ

▲高橋章之助氏（辯護士）　新義州出張中の處二十日夜歸城

▲村田平壤第三十九旅團長　十八日夜退城歸任す

▲士師警務局出務官　全北警察部長會議臨席の爲め十八日出張廿二日歸任の筈

▲弓削鐵道部長　十九日朝清津經由任の途に就く

▲三倉勝氏（總督府技師）　間島及琿春へ出張を命ぜらる

▲時永總督府監察官　十九日夜歸城

在庫品

一 吸入瓦斯發動機　三十五馬力（中古品）　英國ナショナル會社製　但シ破損及附屬品ナシ

一 モータボート　二十馬力　機械製造所YMW會社　四氣筒四サイクル　大阪鐵工所製（中古品）

一 陸上用石油發動機　但シ二行程式（マイハッツ）　各部手入修繕濟

一 各種發動機　喞筒用ポンプ　新來品　在庫多數

右御希望の方は御來店被下度運轉御覽に入れ申候

大阪市北區西野田江成町　太陽機械商會

御家庭の　ガラス拭ふきん

特許　ケイフ

簡單で便利で經濟で　美しくなるガラス拭布

特約店募集

現品見本一枚　十錢

製造元　ケイフ商店

◎◎製造元直取引の大宣傳！見本壹組壹百個にて拾五圓！

鉅吉●小賣店●新開業者●の

大福音

卸專門　均一賣捨物製造卸商

東京市下谷區南稻荷町三　鳥海商店　電話下谷三二五〇　振替東京二五六一四番

參拾圓あつたら小賣屋が出來る

◎◎一度取引したら永久にやめられぬ！弊店製產高年壹百五拾萬圓也！

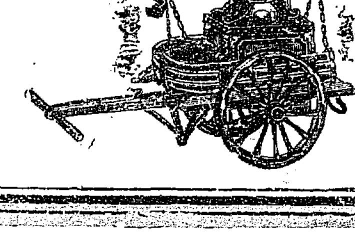
大弓具製作

附屬品一式誠實低價販賣　定價表申込次第進呈す

東京牛込區船河原町八番地　逢坂下電車停留場前　川崎直次郎　號　宗直　振替口座東京三一〇二番

防火ポンプ

全鮮各官廳組合等へ納入セルモノ千三百臺以上ニ達ス以テ其ノ眞價如何ヲ釋明ス



（カタログ送呈）

京城本町　株式會社　熊平商店

內地に分布された 亞米利加材の勢力

前途餘り長い壽命ではあるまいが 鴨江材の一大勁敵である

操木公司販賣課長大津峻氏は去る五月十一日安東出發東京、大阪、黑崎、福岡、鹿兒島、長崎、の各地に於ける亞米利加材の分布程度及び鴨綠江材の取引狀況鴨綠江材と亞米利加材に對する比較研究等の要件を帶び出張中の處去る十日歸安したるが其の談片を綜合すれば左の如し（安東縣）

內地に分布せらるゝ亞米利加材と謂へば安東新義州方面の人々は主として大角材のみと想像して居る模樣であるが、實地に就て深川邊に見受くる處によると

大角材は勿論 として四五寸角より三四分の薄板も多く見受けた、而して又一方亞米利加材と謂へば主としてオレゴン松とのみ思ふて居るものもある樣であるがオレゴン松は其半分で他の半分には米栂、米松等がある、其內で鴨綠江材と競爭し且つ競爭し得るものは松と栂との二種類である今年二月頃內地に於ける亞米利加材の輸入、神戶邊の時價は一千平方呎を單位として四十弗見當であつた相であるが現在に於ては實に三十二弗に取引せられて居る、之を

日本の尺締の 價額と對照すれば一尺締約九圓に相當するが是は主として小角物薄板の標準相場であるから大角物は尙是より相當高價であるが、要するに產地の相場は一千平方呎に對して二十三四弗でありこの船賃が九弗見當と見て先づ船賃が何時まで此の運賃を持續するかの問題となる譯である、鴨綠江材も目下東京、大阪方面には主として薄板の需要は相當多量にある樣であるが、亞米利加材の薄板があると謂には語つたが、この薄板なるものは產地で製材せられたものでないから目下角材は薄板に製材して居るのと今後は多少薄板として輸入せらるゝことがあるかも知れない、而し

亞米利加材の 觀より見て鴨綠江材の薄板と同一のものが取れるか否かは頗る疑問とせねばならぬ鴨綠江材の內地輸出は最近の事に屬し折角相當の聲價を擧げんとしつゝあるに際し早くも不況の襲に遭つて今日の如き不成績を示したものに相違はないが未だ內地に於ける鴨綠江材の宣傳が足りないと云ふ事を切實に感じた譯である、一般の內地の人達は今も尙鴨綠江材を見るに北海道材や滿洲材と同樣視に白松のみあるを知つて紅松が如何なる材質であるかを知つて居ない樣である此方面に對しては鴨綠江材の性質を徹底的に宣傳する必要があると思ふ、又一方には需用者に其

宣傳に努むる と同時に供給者も深甚の注意を拂はねばならぬ今回の旅行視察中需用者の意見を聞き、注文も聞き、且批評も充分聞いて來たが一般に鴨綠江材の供給者に誠意の足らない點を聞かされて來た樣な次第である、今日の如き不況市況が不振の際であるから約束の品に不良品を混入せしむるが如きは商人の立場として或は已むを得ぬ處であるかも知れぬが却て斯くの如き際にて其品質を選ぶと云ふ事は

であると思ふ、鴨綠江材も各地到る處に散布せられてゐるが其數が凡そ何れも有數の木材產地であるため亞米利加材の分布狀況と材種數量に於いては殆ど同日の談ではない現に宮崎縣の如きは日本でも有數の木材產地であるが同地に亞米利加材の殺到して居ると云ふ事を聞いて其分布狀況の偉大なのには一驚を喫せざるを得ない、最も亞米利加材の今日の勢力を得たのは昨年の內地に於ける外國木材關稅の復活說と好況を見て其際の木材が目下輸入せられつゝあるのであるから今後亞米利加材の勢力が何時まで持續せらるゝかは頗る興味ある問題であると今日の船運賃が何時まで斯くの如く低廉であるかも問題である、要するに鴨綠江材の勁敵は亞米利加材に相違なきも亞米利加材の前途も餘り長き壽命はあるまいかとも察せらる、鴨綠江材を取扱ふ人々は其立場を誤らざる事と其品質の選擇に十二分の注意を拂ふ事を怠つてはならぬ云々

定期株主總會と 東省實業の整理案

一部の反對で議論の花咲かん

【奉天】東省實業會社が財界好況の際各方面に事業の手を擴げたる結果一朝不況の聲を聞くや其營業狀態一變し商業部の更迭あり大株主東拓側の推薦によりて高橋誠一氏取締役として來任し極力整理の方法を講じつゝありしが本年三月中旬上京東拓と種々協議の上整理案を作製し會社側と愈々協議の結果大要左記整理案を得たるを以て來る三十日の株主總會に附議すべく決定せり

（イ）東拓は東省實業の希望により從來融通せる資金の利息を更らに低減する事

（ロ）東拓は東省實業整理の爲め現在資本金三百萬圓を二百萬圓に減資し更らに百萬圓を增資する事を承認する事、而して增資百萬圓は五月三十一日現在株主に優先權を與ふる事

（ハ）右減資實行後と雖も尙ほ東省實業の缺損金五十萬圓は東拓より融通を受くる低利資金の利鞘により漸次補塡する事

（ニ）東拓は右整理案實行後或る程度の流動資金を低利に融通する事

（ホ）以上の提案株主總會に於て決定せば高橋專務は責任を以て將來或る程度の配當保證をなす事

となし一般株主に定時株主總會の通知と共に通知する處ありたるが夫れより先き奉天臨時總會各地の一部株主は減資反對の理由書を各株主に送付し東拓及び高橋專務の整理案に反對の態度に出づべく討議し株主總會席上に於て爭を以て相爭はんずる形勢を示しつゝあり其の爲め來る卅日の株主總會に於ては多少の議論は免れざる處ならんと觀測されつゝあり其の爲め東省實業重役は去る十四日該反對派と奉天ホテルに於て會合協議する所ありしも反對派は重役側の提案に對し何等の回答も與へずして引取りたるが仄聞する所によれば著々豫定の行動を繼續しつゝあるものゝ如し

旱天で 植付不能

【稚山】稚山附近農家は附近各地と同じく旱天久しきに亘り稻苗播付不能の狀態で一般農家は悲觀し居る處六月十六日早曉から喜雨を見たが午後晴れ模樣となり翌十七日再び晴天になつたので畑作物に多少の潤ひを與へたのみで依然植付は不能の狀態で一般農家は憂慮して居る

大邱 物價統一問題

【大邱】大邱が物價の最高地として常に一般需要者の不平の臨るる所は何人も否むことの出來ない事實である之が爲め大邱の發展を妨ぐること夥しいので大邱商業會議所では十六日午後三時府內雜貨小賣商五十餘名に對し物價統一の相談の爲め集會を求めたが來集するもの僅に五名に過ぎぬので折角の協議も流會になつたが更に第二回の集會案內狀を發し極力小賣商人の反省自覺を促進することにした一般官公吏、銀行、會社員その他の俸給生活者は商業會議所の今回の擧措に對し好意的援助を惜せぬと

鎭南浦 行之會委員會

常務を選擧し陣容成る

【鎭南浦】全市民を會員とせる行之會は遂に總會に於て委員三十名の改選を行ひたるが十七日午後五時より委員會を開會常務委員十名を選擧し閉會後西崎會長は個人の資格に於て晩餐會を催したり改選常務委員名及得票次の如し

▲十九票川添種一郎▲十九票五島藥藏▲十九票富田泰藏▲十七票服部角二▲十六票堀良吉▲十六票白石甚吉▲十五票鈴木孝太郎▲十四票野田良二▲十四票上田直秀▲十三票鈴木種一

寧ろ司法問題に移せ

古莊氏の鮮人議員侮辱事件

平壤商業會議所紛糾問題は其後福島府尹の調停に依り朝鮮人側評議員に於ても心ある人は大に是を遺とし此際圓滿に解決したいと穩當な意見を表現してゐるが中に二三依然頑として聽かないものがある右に就き某有力者は語る（平壤）

徒らに紛糾 を重ぬるのみ

平壤商業會議所に於ける侮辱問題は紛糾半歲を過ぎたる今日に於ても徒らに紛糾を重ぬるのみであつて人を換へ時を移しても未だ其一致點を見出さぬ樣である。又將來に於て果して確定的の落着を見るを得べきやと云ふに局外なる吾人の眼を以てすれば、到底望み得べきではないと思ふ、先づ商業會議所で此問題を解決せんとする事が甚だ間違ひである、鮮人評議員は侮辱を受けたりと云ふも當事者たる古莊氏は侮辱の意志も無く事實も無いと否認して居る。假令調査委員が侮辱の事實ありと認定するも果して多數者が此決議するに

正當の理由 あるや否やは疑はる點の餘地がある。又假令解任の事實成立したりとするも之を以て定款第三十三條に據る解任の理由とするに至つては大に疑問である

問題に觸ることを避けたるものは要するに同條の適用に對して大に疑を抱きたるが故に外ならぬであらう何となれば同條に於ける解任の理由としては一は職務を怠りたる事一は體面を汚損したることの二原因に外ならぬのである。若し此原因ある以上は其關係評議員間の個人問題にあらずして其被害者は商業會議所たる

團體評議員 の關係問題であるから會議所の問題とするは當然である。然るに目下鑒査中の侮辱問題なるものは其目的の範圍及事實の性質よりして全然一部評議員たる個人對個人の問題である。且此事の表現が古莊氏自ら公表したるにあらずして一私室に過ぎざりしとせば一層其理由を薄弱ならしむる次第である。若し此觀察をして誤りなしとせば之は府尹や道廳や又は總督府に其解決を求めんとするも公的には何等の效果を得ることはないであらう。或は府尹や道知事が或る程度まで妥協することありとするも是は

好意的容喙 にして決して解決を與ふべき權能なきを以て到底[illegible]等の釐正的決定を爲すことは無い事と思ふ、然らば建議者は此際に於て何等の方法を執るの途なきかと云ふに決して然らず正に堂々として大に進行すべき手段がある其手段とは外ではない此問題は宜しく司法官廳の解決に一任すべきである何となれば今や建議者は古莊評議員に對し解任又は謝罪を要求するものは要するに氏の言行を以て刑法上の所謂侮辱なるものと同一の意義に之を認めたるが爲である。然らば何ぞ紛擾

解任や謝罪 の如きを會議所や行政廳に要求せずして直に其本職者たる司法官廳に其救濟を求めぬであらうか若し建議者の云ふが如く古莊氏に侮辱の言行ありとせば唯に刑事上の制裁を受くるのみならず建議者は私訴と併行して謝罪文の掲載及損害の賠償を求むるを得べき餘地十分に存するに拘らず事茲に出でずして徒らに迂曲なる紛路に彷徨するが如きことあらば建議者は侮辱を標榜して會議所事務を澁滯せしむるの謗を負はねばならぬ而して刑事問題に對して議所に迷惑なる事は決して例なきにあらず昨年度に於ける會議所對一柳氏の告訴事件及小林氏の告訴事件の先例もあるのみならず今回の告訴事件は建議者に於て

個人問題に 過ぎざるを以て決して會議所に累を及ぼすものでもないしかのみならず前二件とも議事に入らずして議長の總辭職を告げたる先例あれば本問題も遂日延久徒らに紛糾を見るより司法の本職に移すのが最も善良の解決方法と思ふ云云

沙里院財界硬塞

【沙里院】既定の事業として本年度に其實現を期待せし沙里院驛前擴張の新設及電燈の創立其他市街地整理市區改正作業水利組合起工計劃等の諸事業は悉く其期待を裏切り殊に唯一の產物たる穀類の取引活氣を缺ぎ爲めに近時財界の硬塞は極度に達し一般住民は現狀維持に大困難の狀態にあり

客月光州金融

【光州】殖產銀行光州支店の調査に依れば五月中は米價氣合依然として軟弱に而も內地と逆相場の狀態にありしを以て大口の移出も商談なく一方大手筋は梅雨期の反撥を見越して敢て買急がざるものゝ如く內地綿絲布の反撥に久しく停滯せる棉花の在品を一掃せると豫々議論の出廻りを見るも此程資金の需要を喚起するに至らず繩叺類も農繁期につれ出廻りたるも移出界は沈滯裡に財界惡化の影響と共に市況一層閑散を呈せり移入品は干鹽魚飲料の外建築材料並に滿洲粟は特に相當の入荷を見しも大體に於て夏物の仕入も濟み之れが被仕向の手形決濟に繁忙を呈しつゝあり一般に財界は警戒氣分に閉ざされ商況沈滯の裡にあり

馬山鮮魚消化高

【馬山】大正十年中に於て馬山水產株式會社魚市場への鮮魚のみの水揚總額は（鰯及鯖を除く）數量に於て十三萬三千三百貫目で金額十八萬八千七百圓となる此內約其の三分の二を大邱京城方面の消費地に送荷せしものと算し殘り三分の一即四萬二千四百貫目金額六萬圓の鮮魚を馬山府民が消化したとすれば馬山の戶數千六百戶にて一ヶ年一戶の平均消費高が十一貫七百七十三匁で金額十六圓六十六錢となる又是を馬山の全人口一萬六千三百人に割當つれば一ヶ年一人二貫六百匁で金額三圓六十八錢となるから一日一戶で三十二匁の四錢五厘六毛一日一人七匁一分の一錢强となる尤も之れは鮮魚のみの計算であつて此外に鮮人の多くは鹽乾魚を消費して居るのである

京取株主臨時 總會開催理由（下）

斯の如く數へ來れば枚擧に遑あらざるも單に以上の事實に就て之を斷ずるに一は紛擾問題として市場理事者の無能を表白せるものと言ふべく他日如何に尨大なる屋舍を新築し、如何に制度を改善するも之を操縱する其人を得ざれば機能を發揮する能はず。所謂法は死物なり、之を活用するは人に在り。理事者は自己の無能を省みず、妄りに其の責任を他に轉嫁し、或は臆斷し、或は獨斷し、若し其の要求は假令其行爲に確信あり、其結果不良なる善意なりとするも、吾人株主の要求は株主の利益を擁護し、市場の使命を完全に遂行せよと主張するに在り。然るに理事者は會社創立の精神を沒却し、多數株主を無視し、平然として何等改善の施設を爲さざるは何ぞや之れ吾人が改造を絶叫する一因なり

短期問題 にして、時恰も財界不況なりと雖も京取株短期廢止以來特に取引の閑散其極に達せる點より推斷すれば、少くとも本件が其主因と謂はざる可からず由來取引所株短期上場の可否說は其地方の狀勢と政策上の見地より之を斷ずべし。今京城に於ける現狀を顧るに當所株短期上場の不可なる理由を認めず。理事者は宜しく大勢を考慮し輿論に聽從すべきものと思ふ、若し夫れ當所株短期上場が紛擾の禍因なりと謂ふに至りては吾人首肯する能はず、何となれば紛擾が株の種類に依て發生するものに非ずして市場監督不行屆に原因するものなればなり。況んや京取株短期廢止の結果は直に株價の暴落を誘致し會社業務の不振を招き株主に多大の損害を與へ、金融業者に不安を感ぜしめ、財界を攪亂せしめたるに非ずや、此れ吾人が自個上改造を絶叫する二因なり。

株券流離問題 にして理事者監督不行屆の尤も甚しきものにして株主並に一般取引者をして不安の念慮を抱かしめたる結果なりと言ふべし、此れ改造を絶叫する三因なり生等は如上の見地より止むなく五月十一日商法第百六十條に基き市場取締役に對し、臨時株主總會招集を請求せるに、五月二十三日郵便を以て目下研究中に付臨時總會請求書は撤回せられ度云々の要望ありしも斯の如き理事者に安じて業務を委任する能はざるなり。是に於て吾人は斷乎として改造を圖り、取引上一大革新を斷行し、益々市場の發展を策し、會社創立の意義を發揮し朝鮮財界に貢獻し併せて自他の福利を增進するの極めて緊要なるを認め、六月二日正規の手續を履行して六月十二日裁判所の許可を得て一面臨時總會招集の準備を整へたるも尙穩健なる方法の下に改造の目的を達せんとし某氏を介して再三社長に懇談を試み反省を促したるも不幸にして木鐸耳らず止むを得ず生等主宰の下に茲に各位の臨時總會を招集せる所以なり幸に各位吾人の微衷を諒とし愼重なる審議あらんことを懇望す

消防創設十年 賀祝 と警察廳舍落成式

【群山】群山消防組創設十週年に相當するので群山消防組主催で來る七月二日小學校々庭で記念大祝賀會を開催するに決したが同時に最近落成した群山警察署廳舍落成式も併せ行ふ筈であると

春川赤痢蔓延

【春川】江原道春川邑內に於ける赤痢患者は本月以來續發し警察署にては種々の手段を施して豫防に努めて居るが尙蔓延の兆あり警察署は衞生思想鼓吹の宣傳ビラを各戶に配付し一方は檢病的戶口調査を實行し十三日は飲食店料理屋營業者を召集し健康診斷を行ひ尙衞生課長より衞生講話をなし十四日よりは臨時大淸潔を行ひ且つ市內の各井戶を消毒し蠅の驅除撤底的に之が防遏を期して居る

釜山の自轉車大會

【釜山】既報の如く釜山通信社主催釜山各自轉車販賣修繕店後援の全鮮自轉車大會は十八日午前九時より大正公園グラウンドに於て催せられたるが朝來初夏の空晴れ渡り絶好の運動日和に擁へて日曜の事とて觀衆早朝より雪崩を打つて押かけ場內は人を以て黑山を築くの盛況を呈し入場者無慮二千と註せられ全鮮各地方及內地よりの有名選手の覺輪競走の競技振りにアレヨアレヨとの聲援すさまじく優勝選手の豫想投票は又面白く觀衆の興味を唆りたて決勝毎に喝采場內を壓し數十回のプログラムは滯りなく午後七時過ぎ競技を了るの盛況を極めた。

汗浦木炭組合成立

【汗浦】黃海道殷栗郡汗浦木炭は品質の良好なるに於て相當の聲價を揚げつゝありしが當局の肝煎で今度組合を組織し十六日認可の指令に接し之より輸出木炭の檢査を行ふこととなれり

面事務所增築入札

【沙里院】沙里院面事務所增築及糧穀檢査工事の請負指名入札を十七日午前十二時執行したるに金三千六百八十三圓にて東池源八氏に落札直に契約を締結したるが其の竣工期限は六十日間なりと云ふ

交易所新築落成式

【奉天】奉天商品證券交易所は本年一月より營業所新築中なりしが愈々落成したる二十日恰も昨年營業を開始したる日より一周年の記念日をトし落成式を擧行し同日より新築家屋に於て營業を開始すべく同日午前十一時半より在奉官民有志新聞通信記者を招待し披露宴を催す筈なりと、因みに同所は二十五日の[illegible]

▲海軍の講演　鎭海要港部司令官在中の旅順要港部長池田大佐は十七日夜七時より公會堂に於て『海軍の現狀に就て』と題し講演せり

▲青年會の發會　[illegible]青年會は目下入會中の者二百名に分ち十六日十七日午後五時より會館に於て發會式を開きたり

▲[illegible]　十九日午後四時公會堂に於て[illegible]行政委員會を開き田村、小川兩氏よりその後の經過を報告せり

▲[illegible]聯合運動會　來る二十七日[illegible]

▲西島軍醫部長　關東軍々醫部長西島茂氏は十五日來義十六日出發

▲河內總理部長　關東廳總理部長河內嵩氏は十六日來義し運河を視察し有志の午餐會に臨み午後二時大石橋に引返せり

地方人事

▲古谷佛雄氏（大豐社長）十七日午前十一時三十分大田驛發列車にて出發大邱に一泊の上麗水神戶に歸り社債發行に關する一切の要務を整へ七月二十日頃來田の豫定

▲佐々木志賀二氏（政友會代議士）十八日上陸十時北行（釜山）

▲田中武雄氏（警務局事務官）十八日　▲子睦三氏（大阪古參官）同上

▲阪尾平北知事　十七日夜[illegible]にて內地へ（釜山電話）

▲永[illegible]長崎縣知事　同上

消防組家族慰安會

【釜山】釜山消防組家族慰安會は十七日午後四時より富平町釜山座に於て開催せられたるが定刻には立錐の餘地もなき盛況にて千歲組合長の開會の挨拶に次で署長代理池島警部の祝辭あり斯くて一、富士組出初二行の手踊、新內、娘義太夫、琵琶、劍舞等の餘興に移り折節一同歡酬を盡して午後十一時過ぎ盛況裡に閉會した

新庄氏渡歐

前慶北警察部長新庄祐次郎氏は既報の通り歐米漫遊の途に就くべく十七日午後三時四十分大邱驛發先づ內地に向つた見送り三百餘名に達した（大邱）

吳俊陞氏歸任

先日張作霖氏の召電により來奉したる黑龍江督軍吳俊陞氏は用務を終へ十六日朝特別列車にて隨從多數を從へ北行歸任の途につけり（奉天）

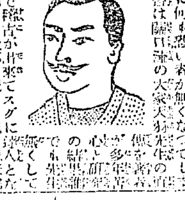
營口より

▲營口警備會議　十五日午後一時より道尹公署に於て當地の防備に關し會議開かれたり來會者は警察長、漁業局長、師團長、劉警察廳長、彭警察長等にて最近海賊に當地を來襲すとの情報ありしを以て之が警備の必要を生じ既に水上警察隊一營を駐在したるが未だ不確實なるにより當分從前通りとなし若し果して來るとせば更に一營を增加するに決し四時散會す

▲新潟縣視察團　新潟縣教育視察團は十六日午後一時來營、滿井棧治、小川愼勇等の同縣人の出迎へを受け營口神社に參拜それより運河を渡つて市街を一巡し夕五時瀛海樓に於て縣人の歡迎會に臨み八時散會[illegible]小學校及東[illegible]所を見て旅順に向ふ

夏期に於ける飲料水の選擇

不順勝ちな梅雨期となりました梅雨明けの暑さの時候となるのも間もありません夏期は特に飲料に注意せねば流行病等に罹り易く之が爲に非常な迷惑を蒙る事が例年頗る多数あるのです、特に近年來サイダー飲用が非常に增加してきましたのでサイダーと一口に申しても良いものと惡いものとありますが先づ此頃で一番垢拔けて質の良く安心の出來るものは三ツ矢サイダーで御座います三ツ矢サイダーは原料を極めて精選してゐるのみならず平野の鑛泉を以て造つたもの故何處に出しても恥しくない品であります近來三ツ矢サイダーの類似品が澤山ございますから御注意下さい御買求めの際は必ず三ツ矢サイダーと御指名なさるに限ります　廣告



●開口流奧傳圖公開　活殺自由　柔道極意

◇ドンナ小男でも弱い男でも一見恐ろしき者を[illegible]

◇柔道の極意さへ知れば[illegible]

自宅で稽古が出來てスグに强くなれる一々親切に挿繪百數十を以て解說しあれば誰にも了解し易く　本書は四六版上製頗る美本部數限りあり　特價　代金壹圓送料十錢　大阪市[illegible]　振替大阪[illegible]　國益社

種號	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]

七十一回　八十回　五十二回

簡易販賣　一圓　古錢圖入　大阪市東區安土町堺筋角　小尾兩替店　電話本局八〇六　振替大阪七五八

◎他に類のない　金もうけ　無資本で有利事業[illegible]　中村商社

赤玉ポートワイン

……この美味
この滋養—眞
に 葡萄酒を解する
人は 眞に 赤玉を
愛する人なり 然り
赤玉は 葡萄酒とし
て その品質を獎む

261

入梅

絕對に腐敗の虞なく
使用最も簡便にして
何人の嗜好にも適し
消化極めて容易にて
忽ち血となり力となる

カルシウムを含むさらさらとした粉末純乳

ラクトーゲン

發賣元　乾卯食料品株式會社　大阪市東區淡路町二丁目　東京日本橋區本石町三丁目

婦人講座

百日咳の兆候と豫防【上】

女兒が罹り易くて死亡率も高い

患者は健康兒と隔離せよ

仁川病院 醫學士 河崎貫一

追々暑氣に向ひ種々の傳染病流行の季節となり、或は醫藥或は攝養と小兒の生命健康を脅威する時、今、之と相對して小兒病の双璧とも云ふ可き百日咳も大分流行の徴を現して來た時に當り、百日咳の一般を述べて各家庭に於て小兒を有せらるゝ家庭の父兄の參考に供したい。

百日咳 は其名の示す如く其經過の永き病氣で及び其經過後に種々の續發病を來し小兒の健康を害する事の多き病氣で小兒病中殊に父母或は看病者を苦しめるものである。其原因は一九〇六年にボルデー及びジャングー氏の發見した百日咳菌で患者の喉頭、氣管、氣管枝粘膜中に生存し、咳痰により直接傳染するものである。即ち百日咳は一種の傳染病であつて之に犯さるゝ年齢は二歳乃至五歳の小兒が最も多く

初生兒 及び十年以後には極めて稀である、男女何れが多きかと云ふに、女兒は男兒に比して罹り易く、又死亡率も女兒に大である。其病症から經過を分ちて（一）潜伏期（二）前驅期又は加答兒期（三）痙攣期（四）退行期（五）恢復期とする。

一、潜伏期 此期は不定で先づ一週間前後である。

二、加答兒期 此期は氣道の加答兒症狀が主なる症狀で咳嗽、噴嚏、乾燥、嗄聲等で特別の症狀はないが咳嗽の稍普通の氣管枝炎等のものと異る點は、漸次に增强して殊に

夜間に 頻發し時に嘔吐を催す事で、且幼小兒は粘液を喀出する能力なく、氣管枝加答兒では粘液を喀出する事なく、凡て之を嚥下するものである。此時期には之を吐出する事のあるのは稍特異な點である。百日咳の加答兒期には一般症狀も犯されず發熱も少なく其他には一般普通の加答兒とは異ならざるので此期の持續は一二週間である。

三、痙攣期 此期には咳嗽に初めて確定さるゝ特有のものである。此期の持續は最も永く三週乃至六週間或は數ヶ月も續く事がある。

患兒は 時に不安違和を自覺し、或は喉頭部の癢痒、壓搾、胸感、部苦悶を感じ急に呼吸を整へ、小兒が急に沈默し、不動の姿勢をとり或は床上に坐し、或は睡眠より急に醒めて母親にすがりて咳嗽をなし、咳嗽は多數連續して其間殆んど呼氣のみ相つぎ吸氣をなす暇なく、此際の

其苦悶 の狀は傍觀に忍びざる程である、かゝる短呼氣の連續後、吹笛樣の吸氣をなして空氣を吸入する。此の吸氣は特有のもので、之を『レプリーゼ』（俗に『後に引く』と云つて居る）、かゝる呼吸を數回反復して後に粘稠なる硝子樣粘液を吐出して發作は終了する、かゝる發作は通常二分乃至五分間持續し二十四時間内に五六回乃至十回多きは

五十回 にも及ぶ。發作の時に於ても顔面は紫赤色の『チアノーゼ』を呈し結膜充血し、舌は上下齒列の間より出で、顔面は浮腫狀で眼瞼は腫大し、眼球結膜は潮紅するが肺臟には通常變化はない合併症なき場合は、體溫は正常である。

少年小說

罪なき父（上）

藤川淡水

豐一は五里の山路を飛ぶやうに駈けた。山の麓の町へ着いて見ると、もうどの家にも電燈がついてゐた。

『警察署は何處ですか。』

と豐一はすれ違つた一人の女に尋ねた。

『そこを右へ曲がつて突當り。』

と女はうるさゝうに教へてくれた。豐一は十字路を右に曲つて一丁ばかり行つた。大きな警察署の門が見えた。

『あそこにお父さんが連れられて來てゐるんだな。』

かう思ふと豐一の胸が俄に騷ぎ出した。

『早く行けッ！』

と誰かゞ耳元で怒鳴つたやうな氣がした。豐一は警察署の門内に飛びこんだ。

『何の用だ。』

豐一が門内に飛びこんだまゝまごついてゐると、一人の巡査が尋ねたらしい。その巡査は退けて歸るところであつたらしい。

『受付を教へて下さい。』

『受付か、中に入つて右が受付だ。』

巡査はかう言ひすてゝさつさと門を出て行つた。豐一は警察署の中に入つて右の方を見た。小さな窓口に受付と書いて木の札がぶら下つてゐた。

豐一は帽子を脱いで係りの巡査に一禮した。巡査がぢろりと豐一の顏を見下した。豐一はぞつとした。

やがて

『何だ。』

とその巡査が言つた。

『私は鐵村から來ました。花井彦一の長男です。』

豐一は案外すらりとこれだけ言つて巡査の顏を見上げた。

『花井彦一？』

『官林の木を切つたと言つて捕つた人です。』

『あ、あの男か。それがどうした。』

『官林の木を切つたのは父ではありません。外の人です。』

『ぢや、誰だ。』

と巡査は少し笑ひかけてゐた。

『それは分かりません。』

『それは分からないのか。』

かう言つて巡査は笑ひ出した。

『私の父を歸して下さい。お母さんが心配してゐます。』

豐一はかう言つた時目に一ぱい涙をためた。

『それはいけない。お前の親父は私が切りましたと自白したぞ。』

『それは嘘です。私の父は決して悪いことをする人ではありません。官林の木を切つた人はきつと外の人です。』

『それを言ふ爲に、わざく山からやつて來たのか』

『はい。』

『併しお前のいふことは無理だ。お前はまだ子供だからよく分からない。暗くならないうちに歸つたらどうだ。』

巡査はやさしい言葉で豐一をなだめた。

『父に逢はせて下さい。』

『今取調べ中だからいけないよ。』

『いつ濟みますか。』

『分らないね。』

豐一は默つて俯向いた。この時奥から署長が出て來た。時計が七つ鳴つた。（つゞく）

丸山新警務局長の家庭

向つて右より長女美智子孃（八歳）丸山局長、次男龍夫君（六歳）淺子夫人、長男信太郎君（十歳）

賤しい機織女と

なつた新農相の先夫人は

良人の榮達も見ずに

冷たい墓場に眠る

『女工になる』それは若いカツ子夫人にも辛いことであつたが、昔の君としての賢太郎氏にもより痛慨されることであつた『士族の娘―士族の夫婦が身を落す』――それはそのころの感情では最大苦痛であつた、しかし

笈を負ふて上る東京の 前途は若い荒井夫婦にはサッパリ見當がつかない。背嚢の志を滿足させる榮譽と功能とが砂利のやうにコロがつて居ることが二人をして其の光明を柔かいベエルー一燃えるやうな光明で憧憬させたその彼方に望みゝるやうな新生の道程にある賢太郎夫婦の前途の階段として先づ旅費が心痛の第一階段として高く險を暗くし學資が第二階段として富榮の礎の石垣のやうに屹立、そして生きる爲の糧――生活が第三階段として

眞黒な困難を展開し 乍ら賢太郎氏を待かした。雪深い高田の町はづれにしよんぼりした陋屋根の下で夫婦二人は凝り固した雪の棟を聽いて降り積む雪――その暖々たる白雪に埋れて雪國の坊やがチョト鳶野な延ひ日本の國の北の國越後高田を雪深に包の雪國の軒の下で、機織機を中にして、二人は長い溜息を交した、互に燃ゆるやうに長い長い夜を二人は互に火のやうに

燃える功名への理解で 背き合つた、そしてとうくカツ子夫人の意志が若い夫婦の雙翻の上に悲壯な斷定をした『女工になる』それが確定した、夫は今のやうな會社組織の女工ぢやない――物持の家に機織の女にも等しい仕事を若いカツ子夫人が自ら選んだのだ、その健氣に勵まされて賢太郎氏は東都遊學の一書生として燃える功を積むことが出來た。しかし幸福は賢太郎氏を決して待つて居なかつた、もう物故した貴族院の鍋島氏等其他の引立ではあつたが賢太郎氏が熟望したやうに

世路は順調ではなかつ た、最も世評に喧々されて居るアノ――清浦鰻香内閣の農相に擬せられてそして朝鮮度支部長官が據に振つて而も流産内閣の祟は賢太郎氏も浪人として埋れ木にならねばならなかつた位――賢太郎氏の生涯はあまり幸福の花が美しく咲き匂つてはくれなかつた。しかもなほ日陰の花の淋しく匂ふやうなカツ子夫人は夫君の榮達の出世さへ見ることもなく黃泉の人となつて了ひ報ひられた何物もなかつた。それもしかし

荒井新農相過去の物語 として大臣の榮譽を以てカツ子夫人の墓に辛うじて慰めればその靈は慰められるだらうか、なほ他まで幸福の青い鳥を求め損つた新農相荒井賢太郎老は――今の新しい夫人も病氣に見舞はれて追懐だけが晴れの大臣の胸を往來するのは元の妻である（完）

見縊つてゐた夫人の繪が 鮮展に入選したので

これはくと許り夫君の驚喜

文學好きの ‖ 三宅安子夫人

繪筆を握られて未だ一年に滿たない新義州殖銀支店長三宅富治氏夫人安子さんが今回の鮮展に出品された洋畫二點が二ツ共入選したので始めから問題にしてゐなかつた夫君もこれはくと許り夫人の天才に今更の驚異に驚かれたと申します。尤も夫人は元々正式に繪畫を研究された譯でなく出身校は東京女子美術ではあるが家政科で全然繪畫には關係のない科目を修められ僅に昨年ほんの物好きに繪筆を持つたのが抑もの始まりと云ふだけ今回の入選も全く意外に思はれたのは無理もない事です、此の天才肉美術家の安子夫人は鮮展見物がてら京城の御親族に行き數日前歸られたので記者は直に當地の御宅をお訪ねしてお喜びを申し上げると『いゝえ本當に僥倖で御座います元々私は文學には趣味がありましても多少研究も致しましたが繪畫の方には全然研究心も起らなかつた程です昨年弟のを借りてほんの悪戯半分物好きに描いて見たのが始まりで今度も出品はしたもの落選疑ひなしと思つてゐたのです、それに二つ共入選したので本當に家内中でマアくと驚いてゐる程です繪は二枚共八號で靜物です』と謙遜しながら更に語を續けて『繪筆を握つた際は全く無心で子供の樣な氣分にならなければ立派な作物は出來ない樣に存じます心配事や他に心が散る樣な事では神聖な心持になれませんので描き上げられた繪に生命が宿らぬ樣に感ぜられます、尠くも何日と研心を持ち何佛神佛の前に禮拜する時の心理狀態であらねばならぬものと存じます』と。因に夫人は二十八才、夫君との仲に本年七歳の文子といふ孃ちやんがある良妻賢母の譽高く新義州に來られてから滿一年になります

附記 既報日本語入選の新義州足立秋生氏夫人季子とありしは秀子の誤記

鮮展入選者 三宅安子夫人

子供の時代から 白粉を濃く塗るな

月經にもお産にも故障を生ずる

―性慾生活と鉛毒―

近來化粧品の製法も進步して白粉の如きも昔のやうに鉛分の多い物は無くなつたが尚

一部の粗惡品 のうちには白粉ののりを好くする爲めに相當な鉛分を混ぜてあるものと看做されるのがあり、鉛毒は男子より婦人の方が受け易い性質の者であるから白粉のやうな微な鉛分にも中毒される人がまゝ在るので中でも

子供の皮膚は 軟かで鉛分が浸み透り易いから子供の時代にはあまり白粉を濃く塗らない方が好い、鉛中毒はよほど中毒が酷くならないうちは分らないが、婦人が懐妊すると忽ち胎兒に影響して流産や死産をする。又性慾的生活にも此鉛毒に罹ると著しく影響されて月經が過度になつたり、陰部が爛れ易くなり、子供を無事に生んでも出産後に激烈な痙攣を起して

死ぬ例が多い 此の怖る可き鉛毒も微量な白粉だけから來る物ならさしたる問題はないが、今日では日本でも多くの鉛の工藝起つて其方面で働いてゐる男女工の鉛中毒者は大變な數に上つてゐる、彼の鉛精煉所や用ひる鉛白製造や顔料の製造所、硝子器工藝、油繪具の製造など

その他の鉛分 を絶えず取扱はなければならぬ工業は可成あるから其處に働いてゐる人々は此の工業的鉛中毒に對する豫防や治療の施設は目下の緊急な問題である。

面民百餘名を使嗾して

面事務所を破壞し書記を傷く

職員は申譯なしとて連袂辭職

黃海道平山郡新岩面汗浦里で去る陰暦の節句に相撲を行つたが其の際見物中の美面書記が勝負の判定が不公平であると隣人に囁いたのを當地の有力者である安海振が聞き込んで立腹し身分低き面書記の言として生意氣だと親族に當る安海風を使嗾し面民百餘名を引連れて面事務所に押寄せ書記を毆ふて事務所の硝子戸を破壞し亂暴狼藉を働いて該書記の右手に負傷させた、面職員等は斯くの如き事件の發生したのは面民指導の任にある吾々の不徳の致す所なればとの理由で連袂辭職を申合せた因に主謀者安海振は學校評議員、面協議員、平山郡地主會員等の名譽職にあるが今回の事件により辭職した（南川）

射擊大會

盛會なりし

本社寄贈の金メダルは吉岡氏の手に

朝鮮獵友會主催の射擊大會は十八日阿峴里射的場で擧行されたが府内の大小天狗は早朝より興をうごめかしつゝ射的場に集合して本社寄贈の金メタルを我物顔に猛練習をなす中に斯界の耆宿和田ドクトルや早野氏も來り一同顏揃ひの上定刻九時に射擊を開始し野村氏の火蓋につゞいて一發二發と拍手裡にプログラムは進み晝食後シングル、ダブル等ちなど回を重ねるに從ひイヤが上にも緊張し來り瀧川韶氏四十九點山本氏も亦四十九點といふ接戰に入り遂に競射となし榮冠は瀧川韶氏に歸し高岡氏四十六點吉岡氏四十六の同點にて之亦競射の結果高岡氏三等吉岡氏四等で本社寄贈の金牌は賞射一等の吉岡氏の手に納められ盛會裡に午後六時散會した當日の成績左の通りである

一等瀧川韶、二等山本、三等高岡、四等吉武、五等坂本、以下十五等迄中西、大多和、和、三好、野村紀、中村幾、武井、早野、篠崎、澁谷、英

馬で詐欺

被害者卅餘名

朝鮮人の智能犯罪が段々殖えるが最近馬を利用して新手の詐欺を働いた奴がある、犯人は全羅北道益山郡三箕面黃山里金會權（三）といふ者で數家に行つて其家の馬を高價に買入ると稱し持主に馬を曳かせて連れ出し今度は馬を買ひさうな家へ行つて馬の主を戸外に待たせ自分は馬を曳いて家の中に入り其家の主人に向ひ自分の馬だと偽つて二百五十圓乃至三百圓に賣付け現金を受取りながら外に待たせてある馬の主人には内金だと云つて約百圓位渡し其の殘りを着服してゐたもので被害者は全北道内益山郡咸悅郡外卅三名總額二千六百餘圓に達してゐる犯人は此程全州署刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ押送された（全州）

鶴原理事來城

關釜以來四十四年の古い歴史を有する洋服輸納問屋東京原久商店は今回新鮮地方に大擴張を圖るため本店理事鶴原豐資氏外五名出張し京城本町天眞樓に十二日まで滯在して社員を募集中

淳宮御成年の御儀

一二十四日賜冠の御儀

豫ねて仰出されし通り賜冠の御儀あり御成年當日は士官候補生の服裝を召させられ午前八時三十分……の御儀ありて正午宮中御退出御歸邸の御趣きにて殿下には七月士官學校御卒業につき多分御成年式當日かる二……に別當並に事務官の任命を見るべし

……成年式當日は新に宮號を賜はり同時……と承はる

（東京電報）……警視廳にては數日來高……等刑事を全國各地に出張せしめ更に……山口高等課長自ら神戸に出張何事か……取り全國各地の朝鮮勞働者を網め入……美人を日本に派して赤衛會と連絡を……鮮人勞働者に對し極力調査を爲し一……方犯人厳探中であると

社金横領事件

一年六箇月の判決があつたが控訴し……十九日覆審法院三田村裁判長山澤檢……事係り七號廷で公判が開かれた、……として……が財界不況になつてからも支配人たる被告は大に努力しましたが先般な不正行爲があるとけ思ひませんでしたが重役も本人の努力に……

『東京日日讀者優待券』（二枚にて……）

至鮮興行中

京城

一割引大賣出し

自六月五日 至二十日

京城本町二丁目 村木時計店

電話本四一七 振替三一九〇

生殖器衰弱者は

人生無上の快樂を得る能はざる者に對て實に同情に堪えざる所なるが同仁醫院主が多年苦心發見になる療法による時は陰莖早漏、遺精、夢精、性慾減少等の患者も忽ち元氣旺盛となる事實に不思議なりと云ふハガキで東京築地十七同仁醫院へ申込めは人助けの爲密封詳報さる

紺地絣 一反只の三圓均一

東京市日本橋區本石町一丁目呉服問屋山崎商店にては今回染色保險地質強固柄風新進奇拔なる薩摩久留米絣に負けぬ紺地絣を賣出す由、又染紺は紺色でも白色の逸品を一反只の三圓均一にて而も三反組合せ五圓五十錢均一にて提供する由蓋し近來になき堀出し物也反數に限りあり賣れぬ内男女の別年齢を記し今直ハガキで申込まれたし

恐るべき蛔蟲を驅除する

登錄 サントニネカシ

商標 岩崎大海堂

サントニネ菓子 セメン菓子

蛔蟲ノ卵ハ日々ノ食事ニ附着シ人体ニ入リテ生長シ諸種ノ大害ヲナス殊ニ小兒ノ生命ニ影響スル蛔蟲ヲ驅除スルニハ毎月曜日ニ一日間サントニンヲ配合シタルサントニネ菓子ヲ服用セラレヨ

定價 十錢・廿錢・五十錢・壹圓

鳥居印なきは（にせもの）なり

大阪天王寺鳥居前角 本舗 岩崎大海堂

◎各地藥店にあり

◎基督教とは何ぞや

滿洲傳道牧師 貴山幸次郎

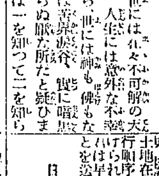
基督教とは如何なる教であるかと問ふ人があれば、私は直に左の如く答へます。曰く基督教とは神を天に在す父なりと信じ、人間を皆神の愛子なりと信じ、此世界を父なる神の經營又は家なりと信じ、而して人生は即ち神の教育訓練なりと信ずるものであると。一言に之を約し詰めれば、基督教は即ち孝道の引伸ばしなりと謂ふことが出來ませう。孝は百行の基なりと申します。山よりも高く海よりも深い親の大恩を忘るゝものは之れ不孝の大罪人であります。併し能く考へて見れば、兩親は之を天父の深き聖旨に依りて私共を生み育てられた方に過ぎません。此の貴い純潔無私の犧牲的慈愛を持たる兩親を與へ玉ふたのは即ち父なる神であります。神は日月の光雨露の恩澤を私共に與へ玉ひました。又私共に美妙巧緻な四肢五體乃至智力資格念等をも與へ玉ひました。而して私共世界廿人は十人十色百人百色の天職をも與へて、安穩に此世を過ごさせたまひます。此神こそ之れ孝の先祖の先祖とも謂ふべき天の父であります。私共は皆先づ第一に此親に對する天父に孝順の道を盡さねばなりません。

若し私共が、世には不可解の天災地變があり、人生には意外な不幸悲痛が多いから、世には神も佛もないもの、人生は苦界涙谷、實に暗黒無道の譯の分らぬ所だと疑ひますならば、夫は一を知つて二を知らぬ淺見者流と笑はれませう。何となれば前にも申す通り人生は教育で、此世は人格訓練の道場でありますから、何時も樂な面白いことばかりはありません。親が子供を育てる時でも、我儘な子供の言ふまゝ氣まゝにはさせて置きますまい。時に之を戒め之を懲らしめませう。之れ子供の將來を真に思ふからであります。斯の如く吾父にも勝りて天の父は私共を時に縛り懲め、時に嬉しき訓め、神の國に永遠に價値ある人格者たらしめんと愛に惠みたまふのであります。されば私共は如何に順境に、何時でも感謝して神を讃ひつゝ凡ることを知つて、喜び孝すべきであります。

扨斯く神の父なることや、人間の神の子たること、此世は神のスヰートホームで、總ての出來事は皆神の教育で感謝すべきものだと分りますと、今日までの不信不孝の罪は又更に大なるものであると染々悟られて、慨嘆後悔の念を堪へますまい。茲にてか神と人と間の仲保者、救者たるイエスキリストの救ひが切に要求せられて來る譯である。次號に於て此れ等の點を又略說することに致しませう。

○新生會は基督教を研究せんとする人々の爲に設けられた機關で、會員組織であります。會員には毎月與趣雜誌の無料配布、尚教會なき土地在住會員信徒の爲めには禮拜執行順序用冊子、並に通信教授方も設けられてあります。研究御希望の方は早く御申込下さい規約と小冊子とを送呈致します

京城府貞洞三二 日本基督教會協力宣教師 京城新生會長 ウヰリヤム、シ、ケール

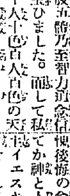


●見本御一報次第郵呈ス

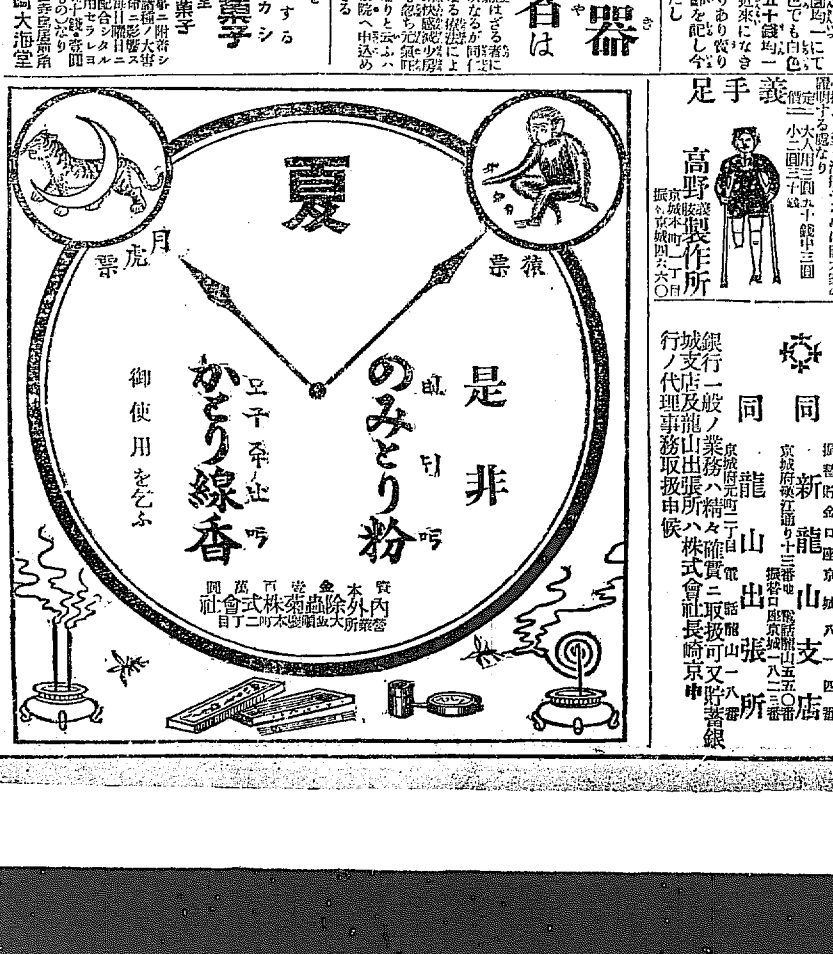
義手足

心持よく全く治癒せるかけ瞬大家の證明する處なり

定價 大人用三圓九十錢 中三圓 小二圓三十錢



高野義肢製作所 京城本町二丁目 振替京城四六〇



資本金 六百五拾萬圓

積立金 繰越金百八拾六萬圓

株式會社 十八銀行京城支店

京城府黃金町二丁目 振替口座京城八一四番 電話本局六〇一、八番

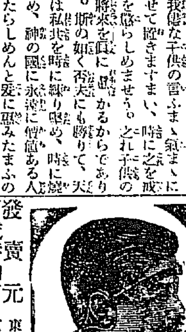
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 振替口座京城一八二三番 電話龍山五五〇番

同 龍山出張所 京城府元町三丁目 電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申 又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

腦と胃腸が藥無で治り

記憶力を增進する



『胃腸強壯器』は藥物を用ひず單に本器を後頭部に裝置して神經と血行の作用に依り腦と胃腸とを同時に治療する理學的療法で大正四年發賣以來多數の實驗者を出したのである、故に頭痛、不眠、神經衰弱、眩暈、胃腸病等の方は速かに試みられよ、說明書は申込次第進呈す

發賣元 東京芝區愛宕下町四丁目 奥居製作所

京城特約店 京城府明治町壹丁目九 小川藥房

新に宮號を賜はらん

〔東京電話〕第二皇子淳宮雍仁親王殿下には來る廿五日御成年に達せらるゝに就き二十四日午前十時……

宣傳隊 赤瀾會と聯絡

『被告はビール會社に……たのを强つと當會社に……ありきず會社創立當時に……の爲め會社も順調に行つたのです』……本式の裁判となつたのです』

善隣校遂に優勝す

『勝たずんば歸らず』と悲痛なる誓ひをなした大田軍 能く戰ひたるも時に利あらず惜くも涙を呑む

中等學校庭球大會

善隣校優勝す（南鮮中等庭球大會にて宮島君、古賀君左、有江君）

南鮮中部中等學校庭球大會決勝戰（善隣商業對大田中學）は十八日午後三時より高商コートに於て擧行され例に依つて善隣の全校生徒は白旗を押し立て入場大田も多數の應援隊を繰出したが此の日戰は劈頭より既に善隣の優勢にして磯貝宮島組は劈頭三對一にて大田の大津彦坂組を屠り續く大田中岡田組を三對二にて屠り先づ勝退、次に大田の長野久保組善隣の大將組有江古賀組に對し奮闘大に力めたるも遂に其効無く三對三にて敗れ善隣は後退一不戰組の一を殘し茲に光榮ある優勝旗は善隣の手に落ちた時に午後四時

戰蹟

善隣商業　大田中學
磯貝 宮島 三 一 大津 彦坂

大田のサーブに始まり大田先づワンセットを贏ち得たるが第二回目勝を善隣に讓り第三回目はチユースを續け返すこと四度に及び惜くも又復敗れ第四回も亦善隣の勝となつて遂に大田中學先頭の一組を破らる。

善隣商業　大田中學
磯貝 宮島 三 二 田中 岡田

善隣のサーブに始まり先づ一セットの勝は大田の勝ちとなつて流石に大田の大將組、常に善隣を驅迫したがチユース五回の後に四セットを善隣の勝つところとなり大田の意氣茲に至りて沮喪したる觀あり善隣に呑まれ五セットは苦もなく善隣勝つて磯貝宮島組は退し珍しく試合の意氣善隣に在り。

善隣商業　大田中學
有江 古賀 三 零 長野 久保

試合大田のサーブに始まりしが問題に成らず續けて三勝し、善隣は小松三枝の不戰組を殘して大勝した。

應援團熱狂して 涙ぐましき萬歳を絶叫す

市内を練歩き本社前で解散す

此の日必勝の意氣揚々と乘り込んだ善隣の全校生は手に手に白旗を振り又五歲の大應援團旗を初夏の微風に翻へし乍らコートを圍んで應援したが戰へば勝ち勝つては喚び、遂に最後の勝利を得るや歡喜の極み白旗を亂舞して絶叫するの状は傍觀の人々を涙ぐませる程であつた。斯くて本社寄贈の銀製カップ及び優勝旗の授與式を終り高商萬歲を三唱して名譽の旗と選手を先頭に府内を練り歩き本社前に至つて本社の萬歲を三唱し熱情に餘る歡喜の中に解散した

第一艦隊 拜觀者五萬

拜觀希望者の注意事項 非常に混雜の豫想

第一艦隊の拜觀希望者は日々增加しつゝあるが、二十二日より二十五日迄四日間に乘車人員も約五萬に上る筈であるが期間は汽車の乘降が非常に混雜することゝ豫想せられるので當局では滿鐵と打合せ混雜を避ける爲極力盡力中であるが團體は勿論一般に左の事項を守ることが肝要である

一、南大門驛には團體と個人の出入口は別々に設けあるを以て夫々其の出入口に集まること

二、團體乘車の向は相當時間前に驛に著し其の旨係員に申出でらるゝ事

三、團體は復路も必ず仁川驛より乘車せられたきこと但親驛にては取扱上支障あるを以て團體の取扱を爲さゞること

四、各團體（除軍隊）は學校長又は代表者に於て必ず相當團體章を調製し團體員各自に一枚宛携帶せしめられたきこと（乘降車の際呈示のこと）

五、已むを得ざる事由に依り團體乘車を取消すときは直ちに總督府に申出で乘車驛にも即刻通報せらるること

六、地方よりの團體乘車は特に注意して指示の時間を間違へざること尤も之等地方の分は特に指定なきものは總て京釜線よりするも京元線又は京義線よりするものも夜にて早朝京城（又は永登浦）著其の晩夜行にて出發のことゝして計畫し置きたるを以て若し京城宿泊等希望の分あらば折返し本府並に乘車驛に變更方を申出づること

七、鐵道に對し直接團體申出の向ある趣なるも取扱上混雜を來すを以て總督府を經由するものにあらざれば鐵道に於て引受けざるを以て總て希望者は總督府に申出づる事

八、輸送承諾の團體に對しては別に『仁川行乘車承諾證』を滿鐵京城管理局に於て發し總督府を經て團體引率者に交附する筈にして引率者は乘車驛長に右承諾書を提示せらるゝにあらざれば乘車せしめられざるに付注意すること、右乘車承諾書は一兩日中に總督府より送附の筈

九、往復汽車の日時は第七項の特例を除き指定を變更せざること

十、團體人員の增減十人以上に及ぶときは直に總督府及乘車驛に通報すること

十一、個人觀覽者は成るべく往復乘車券を購求すること

飛機母艦 若宮入港す

第一艦隊所屬の飛行機母艦若宮は飛行機數臺を搭載し二十一日第一艦隊と共に仁川寄港の筈

兩陛下お揃で 田母澤に御避暑

皇后には明治天皇祭に御還啓

〔東京發電〕天皇皇后兩陛下には來る七月上旬御同列にて日光田母澤御用邸に御避暑遊ばさるゝ趣きなるが皇后陛下には同月三十日宮中皇靈殿に於て行はせらるべき明治天皇十年式年祭御參列の爲め一旦還啓相成るべき旨承はる

攝政宮 土浦飛行場御成り

エフ五型三機の接待飛行 絶えず熱心に御見學

〔土浦發電〕攝政宮殿下には豫定の如く十八日午前七時二十五分上野驛御發同九時二十五分土浦御著守屋茨城縣知事の御先頭にて阿見海岸飛行場に御臨場あらせられたるが途上エフ五型三機の接待飛行あり又アブロ一水上機の爆彈投下、お召艇附近の離著水演習、低空飛行、爆彈投下機關銃射擊など勇敢なる有樣を絶えず御興深げに御覽あり斯くて殿下には御少憩の後同所に……のお手植あり夫れより隣接せる工業製作所に成らせられ……機械や發動機の……設備など御一巡の後……御歸京遊ばされた

射擊會優勝者（前列左細川稻氏、右吉岡氏 後列左山本氏、右高岡氏）

大演奏會に出演する 樂壇の二天才

榊原直氏と芝祐孟氏 得意の曲目

武岡女史と共に本社後援音樂會に出演する

榊原直氏

は江戸ッ兒のばりくで大正五年の上野音樂學校ピアノ科の出身で當地第一高女の大塚氏と同期だとのことである、氏の藝術は彼の江戸ッ兒と云ふ氣分を合致して誠に壯志極まりないものがある然も氏は非常な天才肌で氏にまつはる奇談逸話は澤山ある、氏の學生時代他の學生等は夫れ〳〵己が教師のレッスンを受ける前は殆ど寢食を忘れて練習に浮身を窶したものだが氏は何時もテニスをやつたりピンポンをやつたり自分のレッスンなどは一向に意に介さなかつたが一旦教師の前に出ると他の學生などより遙に立派に彈きこなしたので氏の恩師ショルツ氏は何時も『彼は實に不思議な人物だ』と感嘆してゐた、氏の是を見ても彼が如何に富裕なる天分の所有者であるかゞ分る、氏はピアノの鬼才であるばかりでなく彼は作曲者としての才能が殆ど彼の右に出るものがなく聲唱家などは『榊原さんでなくては歌ひません』と云つて居る位で柳夫人なども氏の伴奏が一番歌ひ好いと云ふて居た、兩夜の音樂會では氏自身の獨奏の外武岡、芝兩氏の伴奏全部を引き受ける事になつて居るから兩夜とも初めから終りまで氏のキビ〳〵した姿に接する事が出來る譯だ、氏の獨奏中ラフのファンタジーとポロネーズは最も吐るべきものだが彼の性格と天分からして確に呼び物たるを失ふまい、氏も亦目下東京音樂學校に教鞭を取つて居る

芝祐孟氏

は宮内省雅樂部出身のヴァイオリニストで同部の教師ドブラウイッチ氏の愛弟の一人に鑑と云ふ人があつた氏と鑑氏とは實に雅樂部の産んだ天才である、同部の樂人は先祖代々から世襲で氏も亦幼少な頃から同部に入り今日に至つた同氏と同時代に同部の教師ドブラウイッチ氏が遂に此の二氏に對し『私はもう君等に教ふる資格はない』と云つたのは既に久しき以前である氏の獨創的タイプが彼をして益々藝術的に光輝あらしめ現在彼は鑑氏と相並んで雅樂部の双璧をなしてゐる、彼は技巧的なものより情緒的なものを得意とし今度も彼に於て聽くものも彼の得意を遺憾なく表現するもののみを選ばれたやうである、近時ヴァイオリン熱の勃興盛なる時氏の藝術によつて更にレベルを上げ得らるゝことゝ信ずる

英皇儲倫敦に御歸還あらせらる

六月二十一日倫敦に御還啓

〔倫敦發〕英皇太子は六月二十一日を以て長途の旅行を終られ倫敦に御歸還の豫定で目下大歡迎の準備中である

相變らず 宜敷く……と碎けた

丸山新局長の御挨拶 言葉の末にも喜びが籠る

丸山新警務局長は愈十九日から局長室に陣取り明快なる局長振を發揮すべく胸中幾多の理想を抱懷して納まり返つて居る同日午前十時半から第一會議室に於て局員一同に對し就任の挨拶と簡單なる希望とを述べ終つて他の局に挨拶した、記者室を訪れた局長は平素よりも若やかな顏して滿面に得意の笑を湛へながら一同に向つて『どうぞ相變らず宜敷く頼みますよ』の言葉の末にも喜びが籠つて居た四方から『お芽出たう』を浴びせかけられた、中には『どうぞお手柔かに……』と遣つて退けたので一同呵々と哄笑を擧げ賑やかなシーンが點じ出いた。

學生死体 漢江河畔で

十八日午後二時頃永入道橋上流二村洞の漢江內新草里河畔に學生の變死體を發見し檢視の結果死者は京城私立中東學校高等科一年生後部第二班に在學する咸北城津郡內旭町李正甑（二三）で同日水泳中溺れた爲め溺死せるものと判明し死體は同校側で引取つた

府廳の 衞生講演 連夜の盛況

京城府主催の衞生講演は連夜非常の盛況を呈して居る十八日夜はパゴダ公園に於ける第二夜の講演會を開いたが入場者無慮二萬を超過した、府當局では場所柄樹木等を毀損しはせぬかと一方ならず懸念し入場前に注意を喚起し且大人席と婦人子供席とを區分した爲め初めから終りまで至極靜肅であつた閉會の際も樹木を害せぬ樣にと注意を與へた而して十九日朝現場に至り調査し係員とも結合して見たが感心なことには只の一本も痛めて居ない之丈府當局の周到なる注意と警察側の取締宜しきを得たるは言ふまでもないが各自の公德心が發露したもの認めなければならぬ斯の公德心を衞生方面にも發揮して相互の幸福を計りたいものである

齋多政府の 赤化運動 東洋に向ふ

〔東京發電〕齋多政府より多額の宣傳費及び宣傳文を齎し東洋赤化に努めつた共產派のカノツフ（三ツ）外三名は十三日哈爾賓に現れたが更に東京に向ふ由にて各署にては大警戒をして居る

米領海外では 賣酒を許す

〔華盛頓電報〕本日發布された新大藏省令は領海三哩外に於ては米國船舶內に於て酒類を賣ることを許すことゝなつた

子供の喧嘩に 親が毆る

十八日午後五時頃鍾路洞六四番地李斗鳳（三）高德成外二名は鍾路四の五三番地文岐殿長男鍾永（二）と遊戲中……鍾永は泣き出した……父親が飛び出して德成等を毆打した所を今度は德成の親が承知せず結局東大門署に訴へ出たが一夜拘束され說諭の上放還された

德壽宮の塀を 越えんとす

西大門署に檢擧

十八日午前十時頃西小門通り德壽宮の高塀を乘り越え侵入せんとするを……

前田少將の 馬車が衝突

京城朝鮮軍兵器部長前田少將を乘せた二頭馬車は十八日午後九時三十分頃馭者中川與右衞門（五一）が馭して……電車と衝突し……

溝へ落ちる

鍾路五の九九番地金學麟（三〇）慶化洞孫永丸（二四）の兩名は十八日午後二時過ぎ苑南洞一七九番地金錫天方へ買物に行き溝板を渡らんとする刹那溝板が腐朽して居たので忽ち兩名共溝の中へ墜落し泥鼠となり重輕傷を負ふた

電車に跳らる

十八日午後十一時五十分頃本町一の六四番地本所森雄（二七）は泥醉して旭町停留所附近の電柱に佇立して居たが折柄昌德宮苑發本町行電車八〇號が進行し來り同人を撥ね飛ばし後頭部及び顏面部に重輕傷を負はせたが幸に生命には別條がなかつた

運動界

遞信局捷つ 對全京城警師團

十八日第三日曜府內大和町遞信局コートに於て遞信局員と京城オール警師團との庭球化合ありたるが結局遞信局側の勝利に歸した其成績は左の如し

軍司令部捷つ

十八日午後一時より第二十師團司令部新設コートに於て軍司令部師團司令部及び無線電信所職員有志の庭球試合を開催、師團對無電は各五組を出して戰ひ師團優勢にして後退三組を出したるも最後に無電側早瀨組準組の善戰に依り終に長蛇を逸し次に軍司令部對師團司令部の試合は軍司令部側の勝ちとなり七時終會

東京大相撲 前景氣盛ん

東京大相撲は愈來る二十二日から……開演する筈であるが……

豚を盜む男

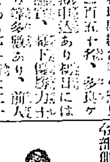
東大門署に檢擧さる

『蕪材書翰集』 盜難に罹る

ジャンクに乘り 米國に渡る

〔上海電報〕米人ウオード氏は今回僅か三噸の支那式ジャンクにて上海より米國に渡ると云ふ破天荒の計畫を立てた二十五日頃出帆の筈である

演藝



博多二輪加（浪花座）博多本場の博多二輪加一行は二十日から五日間本町四丁目浪花座で開演する入場料特等一圓一等七十錢二等五十錢三等三十錢で初日藝題は一番目『かんしやく玉』三場二番目『一人合點早合點』三場三番目『請負の謂かぶり』二場、四番目『二人羽織』二場、幕合餘興として『滑稽琵琶』文人手踊、歌舞音曲

映寫幕

黄金館 二十日より寫眞差替へ喜劇『餘分な辛さ』寶島映畫モンローソールスベリー氏主演『瀧の音』五卷連續活劇『燃ゆる闇燈』十三篇四卷ユ社文藝映畫『絶海の名花』五卷

謹告

滿蒙視察團一行今回各地參上の節は到る所官民多大の御便益と格別の御款迎を辱ふし殊に一同の感激措かざる所に有之候お蔭を以て途中一人の故障者も出さず豫定の通十八日午後六時五十分京城に歸城仕り候間乍略儀紙上を以て謝意を表し候也

六月十九日

滿蒙視察團幹事長 京城日報 每日申報 總務 小山光利

視察地官民各位

本社後援

音樂演奏大會

期日 來る廿四五兩日【午後七時半開場 八時開演】

會場 長谷川町公會堂

出演者 ソプラノ ヴァイオリン ピアノ 武岡鶴代女史 榊原直氏 芝祐孟氏

入場料 普通券金二圓 學生券金一圓

東都樂壇三大樂人

音樂演奏大會

△大正十一年六月廿四日（土）廿五日（日）午後七時半開場八時開演　會員券【普通券金貳圓 學生券金壹圓】

△於長谷川町公會堂

○初日プログラム

一、ヴァイオリン、ピアノ二部 ソナタ……グリーク作 芝祐孟氏 榊原直氏

二、高音獨唱 歌劇カルメン中の詠嘆調……ビゼー作 武岡鶴代女史

三、ヴァイオリン獨奏 ローマンス……スヴェンゼン作 芝祐孟氏

四、高音獨唱 イ、信仰と希望……山田耕筰氏作 ロ、りんだう……同上 ハ、樹立……同上 武岡鶴代女史

休憩

五、ピアノ獨奏 幻想曲ポロネーズ……ラフ作 榊原直氏

六、ヴァイオリン獨奏 イ、カンツォネッタ……ダンブロージオ作 ロ、第二番マヅルカ……ヴォニアフスキー作 芝祐孟氏

七、高音獨唱 歌劇ミニヨン中のポロネーズ……トーマ作 武岡鶴代女史

○二日目プログラム

一、ヴァイオリンピアノ二部 ソナタ……グリーク作 芝祐孟氏、榊原直氏

二、高音獨唱 歌劇シッド中の詠嘆調……マッスネー作 武岡鶴代女史

三、ヴァイオリン獨奏 メロディー……サラサーテ作 芝祐孟氏

四、高音獨唱 夜の讃べ……グリノー作 武岡鶴代女史

休憩

五、ピアノ獨奏 イ、ワルツ、カプリース……シャミナード作 榊原直氏

六、ヴァイオリン獨奏 ロ、第二番マヅルカ……ポダー作 イ、舞姬タイスの祈り……マッスネー作 芝祐孟氏

七、高音獨唱 ロ、小夜樂……モスコウスキー作 歌劇ノルマ中の詠嘆調……ベリーニ作 武岡鶴代女史

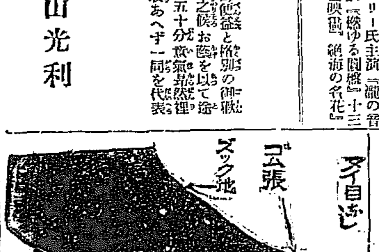
出演者 ソプラノ武岡鶴代女史 ピアノ榊原直氏 ヴァイオリン芝祐孟氏

主催 釘本樂器店

後援 京城日報社

會員券發賣所 三越吳服店 山口樂器店 シノサキ文具店 青木堂 釘本樂器店

寫眞機各種 大澤商會京城支店 京城本町一丁目 電話本三三九番 振替二三一番



ヌイ目なし ゴム張 ズック地

陸軍式足袋靴 新製品出來す

ゴム應用ズック製足袋靴

◎陸軍省御制定地下足袋なるゴム應用のズックにて製し底附に縫目なく水の浸入を防ぎ普通ゴム靴の如く夏向もむせる事なし

◎破損し易き箇所は全部ゴム張なれば耐久力絕大なる特に保證す

◎遠足登山運動勞働者に最適す

◎定價金貳圓也

◎送料内地十八錢其他四十五錢 ◎御注文は成可く前金送附を望む ◎御注文左記足袋文數明記を乞ふ 九半、十文、十半、十一文、十一半

在鄕軍人 靑年團 御用途 特約店大募集

大阪市北區曾原町七七番地 振替大阪四八三五一番 奉公袋製作所

◎委託販賣

特約店急募

○御希望ノ方ハ本人御來談ニ限ル

京城 龍山 仁川 開城 方面の御方は 自六月廿日 至六月廿三日 京城本町 天眞樓 に於て御面會申上候（但社員御希望者は二十日限り）

尚元山、平壤、新義州、奉天、大連方面の御方は更に近日御面會場所時日御通知申上候

洋服 羅紗 問屋 東京 原久

在鮮社員募集

內勤 中門學校卒業以上 二名
外交 敏腕ナル日本人紳士 二名
外交 敏腕ナル鮮人紳士 數名
女子 高等小學卒業以上 數名

（履歷書持參本人御來談ニ限ル（何レモ采入ニテ可））

一、セメント購買

朝鮮總督府

株式名義書換停止公告

株式會社 朝鮮實業銀行

中村眼鏡店 京城本町一丁目（郵便局横） 電話二二七番 振替京城三四六番

李王職御用 鐵道病院御用 模範 全乳 東亞牧場

父法電儀豫而病氣ノ處養生不叶十九日午前九時三十分死去致候此段生前辱知諸君ニ御通告申上候

追而葬儀ハ來ル二十一日午後四時南山町本願寺ニ於テ執行可仕候

大正十一年六月十九日

男 岩永法城

六月廿一日 （舊曆五月廿六日） 庚申▲友引
▼九紫▲柔順にして長上の人の引立を受ける婦女子の獨立を勵るにも妙▼四綠▲利益に眼くらみ機會を失する日 ▼來す日大事は午前中に片付くるが利

安中草三郎

第十二回

猫遊軒伯知講演

健氣な覺悟

金八郎も乾兒痴を睨み付け、金『狢山氏、斯樣な老爺にまで侮られたとあつては武士道の面目が立たんに由つて、懲しめの爲に斬捨て了はうではないか』熊『それが宜からう……サア爺、土百姓の分際として武士の刀の下に往生するといふのは冥加の餘り有難く思つて此方へ來い』と云ひながら突如親爺の襟髮を引つ摑み『御免なせえ〳〵』と叫ぶを聞き流しツル〳〵引摺つて並木の方に連れて參りますから、塚原孫右衞門も見兼て後から追ひ縋り、言葉靜かに浪人に向ひ 孫『アヽモシ〳〵御浪士、拙者が喙を容れるべき處ではござらんが、御覽の通り年寄つたる老爺、トンと御相手にならんものぢやに依つて、どうか拙者の爲に免じて御勘

辨下さる樣、年寄同士の相見互ひ、如何にも不愍に存じます故拙者が詫をいたします、何うぞお許し下さるやう』熊『エヽ煩さい引込んで居なさい、老爺とは云ひながら、往來の端に一軒の店を張つて團子茶屋を商ひながら、俺に怪我をさせて只御免といへば濟むかと心得て居るとは武士に對する禮儀を知らん奴、捨置いては武士道の廢りになる故許すことは出來ん、引つ込んで居なさい』孫『そりやア至極御尤もなお言葉でござるが、何も故意といたしたと云ふ譯でなし』熊『餘計なことを言はつしやるな、故意と捲たなら其場で斬捨てゝ了ふ、粗忽で掛けたと思ふから一應詫立てをいたしたのだ、然るに無禮な挨拶せぬ といふの は我等を侮つて居ればこそ、容赦はならぬ』孫『でもございませうが、拙者が幾重にもお詫をいたします……此度の所は……』熊『成らんといふのに諄いわい、頭つて此者に成り代り詫をするといふならば爺の代りに貴公の白髮首を申受けねばならぬがそれでも宜いか、

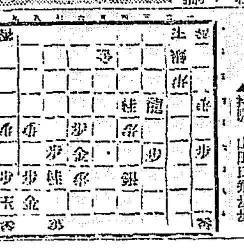
見れば貴公も二本差む田舍侍、多少武士道の心得はあらう、さア爺の代りに拙者共の相手になれ』孫『然うでもございませうが、然し一丁字も知らん土百姓の爺、懸念と粗相をいたしたといふ次第でも御座らんに依つてお許しなさるが武士の情』熊『武士の情を知ればこそ刀の穢れと知りながら斬棄てゝ遣はすと申すのおや、貴公も滿更無職ではないか、何職に入るのに自分の姓名を名乘らんと云ふのは此方共を侮つてゐる仕打』と孫右衞門に喰つて掛つた、孫右衞門は落ち付拂つて言葉靜かに 孫『御尤もではござるが、人一人殺されやうかと云ふ危急の場合、ツイ名前を名乘る事を失念いたしました、拙者は塚原孫右衞門と申すもの』熊『ウン塚原孫右衞門、何處の藩中だ、拙者は狢山熊九郎、是なるは藤沼金八郎』孫『ハイ、私は土浦の藩中でございまする』熊『ウン能登守殿の御家來か、九萬七千石取りのお大名、御立派な譯だ、左程此爺を助けたいといふなら貴公此處で果し合ひをなさい』といふ嘴合から、金八郎カラ〳〵と冷笑ひながら 金『止せ〳〵狢山氏、貴公も強て聞き知つて居るだらうがイヤもう世の中に土浦藩位臆病な腰拔け許り揃つて居る處はない、左樣な荒々しい事を申掛けると腰を拔かす、左樣な者と果合ひをするなぞ止すが宜しい、これ土浦の臆病侍、殊に穴の中に半分腰を突込んで居る老耄爺、並木の肥料になつて恥を曝すよりは其處で三遍廻つてお辭儀をするが宜い、左すれば此爺の一命は助けて遣はす』出任せの惡口雜言に元來正直な塚原孫右衞門、老の顏に朱をそゝぐよりカッと急き立ち 孫『ナニッ三遍廻つてお辭儀をしろと拙者を犬と心得て居るか無禮者奴、果合をするとあれば拙者も土浦藩士、サアお相手にならう』と立上る傍らから

娘は慄々ながら父の袖に縋り 娘『お父さまお構ひ遊ばすな』孫『これ娘、放せ、土浦藩士は皆臆病腰拔けだと云はれては主名の穢れ、假令此場に斬捨てられ並木の肥料にならうとも捨置く譯には相成らん、そこ放せ、これ放さぬか』と烈火の憤り娘のお態は涙ながらに 娘『阿父さん是しきのことで若しお身體にお怪我でもなさいましては……』孫『これ娘、主名を穢されても恥を忍ばねばならぬとでも申すか、武士の家に生れながら恥を恥とも思はぬ娘は最早我子ではないぞ、何時云ひ聞けたか、其方も分らん奴、そこ放せ』と云はれて娘はハッと心付き、急に涙を拂つて眉を釣上げ 娘『左樣なればお父さま私も女ながらお助太刀をいたします』と云ふより早く襷て用意の懷劍を取出す。

將棋新手合 ［完］

於東京市麹町公園あづま 石井六段昇段披露會席上

▲六段 高橋顯三郎（東京）
落 ▲二段 山田眞須太郎（東京）
（以け前期指終迄の局面）
▲持駒 山田氏飛歩歩



圖の局面後△三一歩▲四一飛△四三銀▲同龍へ同金△同飛ナル△八二飛△八五桂△七八銀迄にて宮松氏の勝

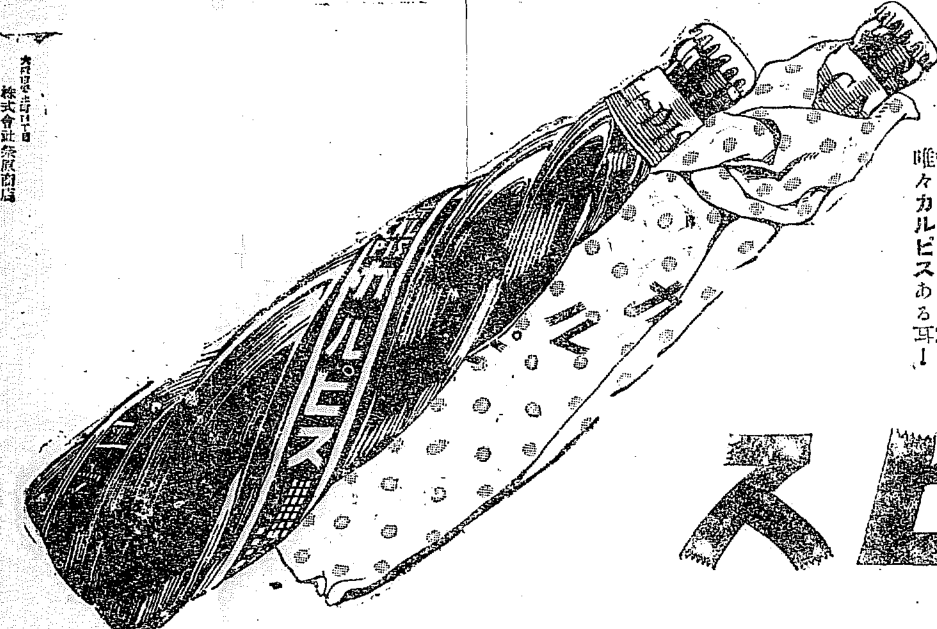
總評

本局は最初相方共穩健の策戰を以て相對峙し少しの過誤もなく戰ひたりしに中盤上手方の五二飛廻りと五五歩の挑戰せるが惡しき爲め下手方より逆襲され次第に退嬰の姿となり遂に敗滅に終るべきを下手方は好勢に乘じ屢々過激の手段を採りしも未だ優勢なりしに終盤上手方の七八金の時八八玉の弱手と上手四四飛の時六六金の無謀駒を進めし爲め遂に駒切れとなりて敗れたるは恰も自刄したるに似たり下手方としては惜むべき棋局なり

一在鄉軍人諸君へ 君は在鄉軍人會の趣旨を誤解してゐる本會は精神的結合の團體で各分立の獨立自營を以て主義とし妄に累を他に及ぼすなきを本旨とする故に寄附を要請するが如き所爲は斷じて不可である（宋教育補充兵）▲私は手に水蟲が出て專門の醫師に藥をつけて居る間はよいが水につけると直ぐ惡く成ます根本的治療法はないでせうか（野狐女）▲十二日午後三時半頃電車第十六號は四人の消防夫を無賃で乘務外まで切つて從からコッソリ下車させた▲忠清南道牙山郡の人で年齒廿才の方都築と云ふ方の現住所御存じの方は當課まで（櫻井町坂本生）▲京城府內にて夜間二三時間位づゝ小學生に復習させて下さる方は無いでせうか（小學五年生）▲十四日の習ひ度生に貴君の求むる女學生の代りに男學生で差支へなくば又軟派に朝鮮語研究の意志あらば僕が御用立しませう但し日曜に午前中に限る（長沙 九八朴生）▲日州人卑娼に若い男氏へ 郵送は排物等の獨習で成功した人は極めて稀です實地傳習の御希望あらば本社郵內電話十一番へ（呆）

關釜連絡船

	釜山發 午前六、四〇分	午後八、三〇分
二十日	朝、新羅丸	夕、景福丸
廿一日	朝、對馬丸	夕、高麗丸
廿二日	朝、壹岐丸	夕、昌慶丸



カルピス

絶對に酒精を排して爽快の美味を加へ加之骨筋を强ふし身心を養ひ精力を增進するに貴重不可欠の營養素を多分に含有せるを以て時と人と場所とに淡と暖冷とに關せずして常に乳白色の美味滋强飲料となつて酒宴食卓の問題を殘りなく解決するもの！只今唯々カルピスある耳！

株式會社 …商店

帳簿

——既成品四十餘種

小判、間判、中判、大判又頁數の多寡の撰擇自在にして

即日帳簿組織の完成が御意の儘

事務用文房具の多き事東京第一

部類目錄進呈

東京銀座 伊東屋

電話京橋長 七三三、八六四、九四二
振替東京五一一一

品質本位

花王石鹸

◎胃腸病

胸痞、腹痛み、食欲不進、胃痛、中水、中毒、消化不良

山田玉路丸

日露戰爭に征露丸の名に依り知られたる胃腸病の特効藥なり、消化力、吸收力强大なれば胃腸病の人も常に之れを服せば胃腸を健全にし腦を强め流行傳染病を豫防す 各地著名藥店にあり

山田資誠堂製

高級甘味白葡萄酒

トミーホワイトポート

第一流也

優良なる品質に於て
美味滋養の點に於て
熟成せる香氣に於て
群を拔き新時代の趣味好尙を代表する純良葡萄酒の覇王

各地著名なる食料雜貨店にあり

日本ブドウ酒株式會社製造
東京事務所 東京市芝區新門前町三十三番地
本社工場 神奈川縣鎌倉郡戶塚町
農園工場 山梨縣北巨摩郡登美村
關西代理店 大阪 小西商店洋酒部

體力增進・姙婦保全・結核豫防

ワダカルシューム錠

七瀨醫學博士述説明書進呈

大阪道修町 和田卯助商店

早川滿鐵社長演說
滿鐵株主定時總會に於て

【東京支局特電】南滿洲鐵道會社定時總會は十七日午後二時十分丸の內鐵道協會に於て開會出席者は早川社長、松岡理事其他重役を始め各株主出席し早川社長は一場の演說を試み[illegible]

日支協存共榮のため滿鐵の文化的經濟的使命に努力すべき[illegible]

（大正十年度）[illegible]收入一億四千七百十一萬圓餘支出一億一千五百七十萬圓にして前年度に比較すれば收入に於て[illegible]

內外人士の諒解を得る

[illegible]

東拓貸付
二千餘萬圓增加

東拓の金融狀況を聞くに十年度は財界不況の影響に鑑み新規貸出に對しては慎重なる態度を採り[illegible]

金融組合貸出別

	十年度(圓)	九年度(圓)
貸付高	[illegible]	[illegible]
回收高	[illegible]	[illegible]
貸付增減高	[illegible]	[illegible]
年度末現在貸付高	[illegible]	[illegible]

京取短期協定

京取市場に於て現在同場中の短期取引事務取扱ひ方法等に就ては京取側と鮮銀側と[illegible]

雜記帳

[illegible]

京城在庫品調査

京城商業會議所の調査に係る五月末日現在府內各倉庫在庫品數料及び價格左の如し

品名	數量	價格
玄米	[illegible]	[illegible]
白米	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
大麥	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]
一般豆類	[illegible]	[illegible]
果	[illegible]	[illegible]
ビール	[illegible]	[illegible]
洋酒	[illegible]	[illegible]
食料品	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]
絹織物	[illegible]	[illegible]
麻織物	[illegible]	[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]
綿絲	[illegible]	[illegible]
洋紙	[illegible]	[illegible]
和紙	[illegible]	[illegible]
煙草及製品	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
染料及藥料	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]
鑛石	[illegible]	[illegible]
雜品	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]
清涼飲料	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲相場

[illegible]

地方繭相場

總督府入電左の如し

▲十六日忠南公州に於て二等繭一石に付[illegible]

商品市況（十九日）

綿絲布（手堅）[illegible]

石油（保合）[illegible]

鈴木商店設宴

[illegible]

株式（十九日）

現株市場出來値

[illegible]

大阪株式

[illegible]

大阪延取引

[illegible]

安東株式

[illegible]

東京現株

[illegible]

相場は氣迷ふ

京取は一昨前場小高く後場も續騰して[illegible]

後場保合

[illegible]

前場氣乘薄

[illegible]

仕手關係の相場

[illegible]

京取市場受渡高

京取市場今十九日受渡し高は株數[illegible]

京取小高し

[illegible]

京阪有志懇談會

[illegible]

大阪株式取引所仲買人　株　象龍太郞商店　大阪市東區北濱一丁目　電話本局

ちにむ經濟雜誌無代進呈

大阪堂島米穀取引所仲買人　米　象忠次郞商店　大阪市北區堂島濱一丁目　電話北

米況（十九日）

仁川期米

前場更に沸騰

[illegible]

愈々崩れ上ぐ

[illegible]

活動期は靑田後

[illegible]

後場軟かり

[illegible]

主力筋賣始む

[illegible]

米界餘聞

[illegible]

京城穀物

正米現物

[illegible]

差引殘高

[illegible]

延

[illegible]

歩み

[illegible]

大豆

[illegible]

釜山正米

[illegible]

大邱正米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

兵庫期米

[illegible]

下關期米

[illegible]

各地期米

[illegible]

大阪三品

[illegible]

演藝案內

浪花館　京山南洲來る

大正館　爆彈ジャック

京龍館　狂ひ獅子

黃金館　瀧の響　燃ゆる圓盤　絕海の名花

中央館　野狐三次　獅子の群

雪中行軍殉難記

玉川染

第三回決算報告　貸借對照表

朝日釀造會社

岡田靴老舖　京でいち靴特價提供　安い一番　岡田

珍書目錄　無代進呈

金々會抽籤（六月十五日）

京日案內

食後に…病後に　胃に腸に　コルレス　高橋博士監督創製　泰昌製藥株式會社

夜明前【64】

室津鯨太郎
守田かずを畫

新男爵 六

一家は父の言つたやうに、極内輪の人々ばかりであつた。計畫では二家が一同へ披露するやうな用意をしてあつたけれど、急に皆引揚げて終つたので、美しく裝飾を施した二階の大廣間は、がらんとして、其幾部分かにそれ等の人々が集まつて居た。

親戚の人々、親類の中でも、それから親子に取つては何となく親しみを持たない多くの異母弟妹、それ等の配偶、それに召使とも家從ともつかない若い野卑な女、さういふ者を一室に集めて隔てなく飲食でもするのは、親六郎に取つては極めて打解けた形であり、且つ圓滿な理想的の家庭と思つて居るらしいので、親子に取つては堪らなく不快な、侮辱を感ずる會合であつた。彼女は逃げるやうにして、人々の笑ひ興ずる我家を離して出たのは、もう彼是七時に近い頃であつた。

自動車で門を出た時、窓の外にまだ働くの僕官達が、其處に三人此處に五人集つて居るのを見た。僕官達彼の中で、酒を飲み、他愛のない話に興じて居る人との事を思ふと、彼女は深い皮肉を感じて、もう再び窓の外を見る氣にはなれなかつた。

番町の我家へ歸つて、自分の室へ入つて見ると、其處には女中のお鈴とお夏とが彼女を待ちながら何か話して居る所であつた。

『お歸り遊ばせ、御前樣も御一緒でございましたですか』

とお鈴は早速立つて主人の脱いだコートを脱がしながら問ふた。

『いゝえ、一人なの、旦那樣はまだお歸りなさらない』

と口では問ふて見たが、心では多分そんな事だらうと思つて居るので別にお鈴の返事も耳には入れなかつた。箪笥の間から先刻の封筒に入つたものを取り出して、一寸封筒だけ見たが、別に中を見やうともせず、其儘鏡臺の抽斗の中へと入れて終つた。

『お化粧をなさいますか』

『あゝ、着替ませう』

お鈴は默つて室を出て行つた。親子は其處へ歸つて、お夏に話かけた。

『醫者をして居る彼女の娘さんは何とか言つたのねえ』

『お靜です』

『お靜さん、それは本當でせう、何といふ醫者なの』

『親子つて言ひます』

『醫者さんといふのではない』

『同島では、親子と言つて居りました』

『さう〳〵、確かで何と言つてるかお夏さんは知らないわね』

とそれ切り其話はもう聞かうとはしなかつた。けれども何ういふものか、親子の心には先刻父から聞いた話が、妙に頭にこびりついて忘れられなかつた。

『何でも可いではないか、もう自分とは關係のない話だ』

とも思つて見た。それでも何うしたものか、若い美しい女の顏が彼女の眼の前に思ひ出されたり、年老た床屋の老夫婦の姿が浮んだり消えたりした。嫉妬であらうか、嫉妬などのあらう筈はないけれども彼女は唯だつて見たりした。

其時廊下をバタ〳〵と慌たゞしく駈けて來る跫音がして、障子を明けたお鈴は狼狽した顏をして言つた。

『奥樣、大變でございます、旦那樣がお怪我をなすつたさうでございます。只今警察からのお電話でございますつて』

『まあ、何うしてゞせう』

『何でも用談からのお歸りに、上野公園を自動車でお通りになつて入らつしやる所へ、勞働者が何か投げたんですつて、大した事はありませんさうですけれど、自動車の硝子が壞れた爲めに、お顏へお怪我を遊さいましたさうです、それで山部さんが直ぐ病院へ自動車で入らつしやいましたんですけれど、奥樣も入らつしやいますか』

『病院は何處なのさ』

『順天堂ですつて、お茶の水の』

『さう、では直ぐ行かなければならないのね』

流石に彼女はそれが氣懸りになつた。考へて見ればそれも可笑しいと思はれたが、矢張平氣としては居られなかつた。

寫眞材料商 京城府本町二丁目 島田誠昌堂 電話九百九十番

人參エキス 純參精 京城府黄金町三丁目(交番前) 佐野高麗人參製所 電話六七六番 振替京城四一三六番

京日文苑（投稿歡迎）

短歌 題『手』 尾上柴舟選 締切六月三十日
俳句 題『蚊帳』 編輯局選 締切六月二十日
川柳 題『病院』 剣花坊選 締切六月二十五日
賞金 天一圓五十錢、地一圓、人五十錢(各題共)
注意 一題五首(又は五句)以内、用紙は葉書に限る、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』係のこと

俳句 本社編輯局選

題『牡丹』

○ 京城 北邨
小式部の翠のしらべや牡丹の戸
○ 元山 米鶴
七顆び入組き牡丹の主となりぬ
牡丹活けて墨痕の猛虎隠れたり
○ 京城 東海
王門を入れば眩しき牡丹かな
○ 龍山 新子
獨居の庭に崩れし牡丹かな
○ 同 一
湯上りの牡丹に白き寢顏かな
○ 同
よく逢へど知らぬ人なり庭牡丹

花の雲

○ 仁川 鶴白
子福者の園に牡丹の盛りかな
牡丹や嚴めしき家憲十ヶ條
○ 醴州 宵坡
牡丹や主客無言の應接間
片開く朱門の内の牡丹かな
○ 龍山 臥牛
緋牡丹や病後の母を助けつゝ
○ 仁川 鶴白
由來遠き牡丹古樹や館の跡
乳牛の習慣を極めて牡丹かな
移し植ゑし秘苑の牡丹崩れけり

川柳 井上剣花坊選

題『藥舗』

○ 平壤 蝶郎
綺羅街のやうな美人は見當らず
○ 市内花洞 柳蛙
滿洲に二年藥舗の花を見る
○ 南大門 拔作
うつかりと出し藥舗に足がつき
○ 釜山 三好
久濶を叙すが一錢五厘なり
○ 仁川 右大臣
綺羅街へ子供一行ほど殘し
○ 寧邊 貞久
幸福の爲めのはがきを持餘し
○ 平南价川 京子
及第を知らす藥舗の鮮太に
○ 京城 日附印
綺羅街の美人の顏へ日附印
○ 京城三阪通 水蔭
ラブレター隅讀々々と喜也
○ 清道 不知坊
為替が無いと瑞書を貰られぬなり
返信の藥舗敬稱無しに刷り
○ 鳥致院 吹竹
まだ續くなぞと藥舗を二枚用し
狩猟から狩猟を辿る二階借
看板の方が生きてる綺羅屋

盛んな句會

去る十七日夜市内本町四丁目宮入条茶氏宅で行はれた松の實吟社例會は鶴郁子、寂々子兩氏の歡迎會を兼ねてゐるだけに出席者は殊の外多く、席題『團』と『梅』の互選を終つて散會したのは十一時頃、中々盛會であつた

金剛山

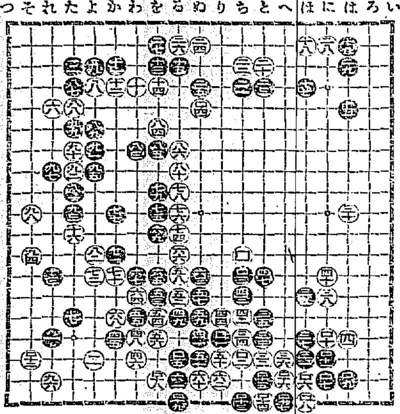
新刊紹介

▲誰にもわかる實地の寫眞術(工藤善氏著)凡て寫眞の證據の皆言であつて六ケしい理屈を省き悉く實地經驗の記錄と現在に必要なる事柄のみを記してある卷尾には寫眞の心得も記されて居る(二圓八十錢東京京橋區南傳馬町酒井出版部)

▲女子作文全書(水野葉舟氏著)本書は著者が眞心からまだ何にも知らない人に向つて『人が言葉を書くに就いて』の最も健康な道を說き度いのと文章は人の生活の中から生れ言葉はその魂の中から生れるものであるとの信條から説明されたもので若い方々には必讀の參考書である(一圓八十錢東京神田區袋町國民書院)

圍碁新譜（六）

三段 紀本勘太郎
先 初段 細川千仭



百一りノ一六 百二ちノ一七 百三ちノ一三 百四ぬノ一五 百五ろノ一七
百六ほノ八 百七にノ八 百八ほノ九 百九はノ七 百十にノ六
百十一にノ七 百十二そノ七 百十三ちノ九 百十四とノ九 百十五とノ八
百十六へノ八 百十七へノ九 百十八をノ九 百十九るノ八 百二十劫トル

登錄商標
薫煙一纏よ蚊群を滅す
安住かとり線香を御用ひになれば夏の夜も涼しく有意義に送られます
安住かとり線香
全國の藥舗荒物店にて販賣す
直線形及渦巻形 直線形ハ景品券付
猪印のかとりみ粉本舗 大阪 安住大藥房

やせる

ヘミー新療法無代進呈 身體に害無不思議にヨクキク化學的痩身法
男女ふとり過ぎてお困りの人は彼是…
東京府下淀バシ町 東京肥痩院へ 郵税切手封入申込めば秘術に送る

資本金 五千萬圓
積立金 參千百五十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
頭取 佐々木勇之助
支配人 藤森忠一郎

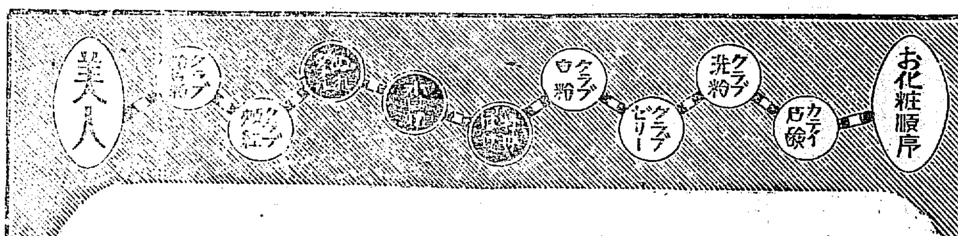
化粧品は……文化生活上の必需品也

◎化粧品の眞使命
化粧品は必需品であります野蠻國は別として文明國では日常の必需品であります化粧品の使命は爽快と健康と美と禮節とを保持助長するにあります故に製造する人も使用する人もお洒落や贅澤品と同視してはならぬ化粧品は文化生活上の必需品であります

◎哲人カント曰く
「人は肉體を美しくしてそれで靈魂を美しくすることが出來る」と

◎文化生活と化粧品
化粧品は健康の保持…美感の滿足…精神美の助長…衣食住の改善進歩と相關的使命を有する文化生活上の必需品であります

中山太陽堂は東洋第一の文化的化粧品製造工場として最も完備せる大工場なり



眞の化粧美に目醒めた悦び
此の徹底した化粧美を與ふる白粉よ
クラブ白粉

お化粧の仕方
手軽に美しく出來るお化粧の仕方は、先づ顏のアレぬカテイ石鹸と生地の美を増すクラブ洗粉とで御洗顏の後、皮膚の美を整ふお化粧下クラブ美身ゼリーを顏から首へかけて塗り、新時代の理想の白粉たるクラブ白粉を一寸指に取つて指先でよく煉つてつけ、(襟は顏より少し濃くする事)牡丹刷毛で白粉を延ばし、水刷毛で均らし、濡タオルで押へて白粉を落付かせ、お顏をホンノリ櫻色にするクラブ頬紅を目の下から頬へかけて薄く刷付け、クラブ粉白粉をセーム革につけて顏に薄く打ち、襟はポットに粉白粉を含ませて刷いた上をセーム革で軽く打ちますと、艶やかな美しいお化粧が忽ち出來上ります。

整腸消化劑
ビオフェルミン
糖化菌存して乳酸菌の効果始めて完全す
乳酸菌の特異なる腸内制腐作用並整腸作用は腸内に於て澱粉質の糖化作用を營爲すべき糖化菌の共存に依りて始めて十分の効果を發揮すべきものなりとはメチニコフ博士が晩年に於て特に力説せる斷案なり、ビオフエルミンはブルガリアン乳酸菌と二種の糖化菌とを含有するが故に其整腸作用並腸内澱粉消化作用は相俟つて本邦人の如き澱粉食に富めるものに特殊的効力を發揮すべし。從つて本劑は腸疾患の治療及豫防に對し現今優秀なる藥劑として醫家の賞讃を稱せらるゝに至る….說明書郵呈….
粉末及錠劑あり。全國知名藥店に販賣す。
製造元 神戸市二宮町 株式會社神戸衛生實驗所
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
(142)